

# 日医総研ワーキングペーパー

TKC医業経営指標に基づく経営動態分析  
—2018年4月～2019年3月期決算—

No. 439

2019年12月12日

日本医師会総合政策研究機構

資料提供 TKC全国会



「TKC 医業経営指標に基づく経営動態分析 —2018年4月～2019年3月期決算—」

日本医師会総合政策研究機構 角 田 政

キーワード

- ◆TKC 医業経営指標
- ◆病院
- ◆診療所
- ◆医業収益
- ◆保険診療収益
- ◆損益分岐点比率
- ◆経常利益率
- ◆医業利益率
- ◆医業費用
- ◆給与費
- ◆医業経営
- ◆医療経済実態調査

ポイント

TKC 医業経営指標からみる 2017 年度から 2018 年度にかけての民間医療機関の経営状況は、医業収益（売上）が若干なりとも伸び、材料費率（医薬品費を含む）の低下も認められるが、主として従事者の給与等の上昇により、経常利益率は総じて横ばいであった。

病院（法人）は、医業収益が横ばい程度の伸びにとどまり、材料費率の低下による余剰が、主として従事者の給与等に回り、経常利益率は改善せず、厳しい経営状況が続いている。

有床診療所は、法人では役員報酬を削った結果、経常利益率は横ばいを維持したが、個人は経常利益率が低下した。

無床診療所（院内処方）は、薬価改定の影響もあり、法人では医業収益が低下（ただし材料費率も低下）し、コスト面では従事者の給与等が伸びたことが主要因となり、経常利益率は低下した。個人の経常利益率もほぼ横ばいにとどまった。院内処方は、各診療科とも院外処方に比べて経常利益率が低く、厳しい経営状況になっている。院内調剤業務が十分に評価されていない可能性がある。

無床診療所（院外処方）は、医業収益が若干伸び、材料費率も若干下がった一方、法人は、主として従事者の給与等が伸びたことから、経常利益率は低下した。個人の経常利益率はほぼ横ばいであった。

以上のように、医療機関は僅かな増収と、材料費の低下等から得られた経営資源を従業員確保または給与水準の引き上げに回しているが、今後の更なる労働環境の改善に必要な財源は確保できていない状況であると考えられる。

## 目 次

1.	TKC 医業経営指標と本稿掲載データの概要	1
1.1.	TKC 医業経営指標とは	1
1.2.	TKC 医業経営指標の特徴	1
1.3.	客体のプロファイル	3
1.4.	対象期間	6
1.5.	科目体系	8
2.	医業収益（医業収入）	10
2.1.	病院および診療所	11
2.2.	病院の診療科系統別	12
2.3.	診療所の主たる診療科別	14
3.	法人の損益分岐点比率	20
3.1.	病院および診療所	21
3.2.	病院の診療科系統別	22
3.3.	診療所の主たる診療科別	23
4.	経常利益率	26
4.1.	病院および診療所（法人）	27
4.2.	病院および診療所（個人）	28
4.3.	病院の診療科系統別（法人）	29
4.4.	診療所の主たる診療科別（法人）	30
4.5.	診療所の主たる診療科別（個人）	33
4.6.	無床診療所の院内・院外処方と比較	37
5.	法人の費用構成	39
5.1.	経常利益率と費用構成	39
5.2.	給与費	42
6.	まとめ	45
	参考資料 TKC 医業経営指標より	47

資料提供 TKC全国会

## 本資料掲載のデータについて

『TKC 医業経営指標 (M-BAST)』の編集に際し、TKC 会員、すなわち職業会計人の守秘義務を完全に擁護するため、調査対象先については、本書の財務データとして収録してよいかどうかの確認が個々のTKC会員に対して行われ、承認を得ることができなかった財務データは収録データから削除します。

また、一切の編集作業はTKC 会員名および病医院の名称等をあらかじめプログラムによって無条件に削除した上で、その複数の平均値を算出して編集しています。

さらに、分類集計したデータが2件以下の場合は、全体のデータには含めていますが個別の表示は省略しています。(出典：「TKC 医業経営指標」)

## 1. TKC 医業経営指標と本稿掲載データの概要

### 1.1. TKC 医業経営指標とは

TKC 全国会は、会員数 1 万名超の税理士、公認会計士のネットワークである。

TKC 医業経営指標は、同会が株式会社 TKC の開発した会計システムを利用して集積した関与先医療機関の決算データを集計・編纂されたものである（原則として未公開）。日本医師会では、2003 年版以降、TKC 医業経営指標の提供を受け、分析を行っている。

### 1.2. TKC 医業経営指標の特徴

『TKC 医業経営指標』には次のような特徴がある。

#### （1）民間の病院・診療所のデータ

TKC 医業経営指標の対象施設は、個人および医療法人（以下「法人」という）の病院および診療所であり、民間の病院・診療所のデータである。国公立・公的施設等は含まれていない。

なお、中医協の医療経済実態調査では社会医療法人は医療法人と区別されて「その他」に含められているが、TKC 医業経営指標では社会医療法人も医療法人に含まれている。

#### （2）診療所の客体数が多い

対象施設数は、病院 831、有床診療所 854、無床診療所 7,616（個人と医療法人の合計）であり、中医協の医療経済実態調査と比較すると診療所の客体数が非常に多い（表 1-1~表 1-3）。

個人立および医療法人立の病院の約 14.0%、診療所の約 10.1%をカバーしている（表 1-4）。

表 1-1 TKC 医業経営指標と医療経済実態調査の客体数

	TKC医業経営指標	中医協 医療経済実態調査(注)
病院	831	1,108
有床診療所	854	103
無床診療所	7,616	1,601

(注)第22回医療経済実態調査(2019年実施)、集計2の施設数。

病院は国公立を除く施設数。有床診療所は入院収益あり、無床診療所は入院収益なしの施設数。  
診療所は青色申告(省略形式)の集計対象施設を含む。

### (3) 一般病院は中小規模が中心

国公立・公的病院を含まないこともあり、対象病院の平均病床数は、個人が 53.9 床、法人が 134.8 床となっている。特に一般病院のデータは、中小病院が中心である(表 1-2)。

### (4) 診療所は法人の比率が高い

法人と個人の構成比は、全国の場合に比べ、特に診療所において法人の比率が高く、個人の比率が低い(表 1-4)。

### (5) 会計データとしての信頼性が高い

TKC 全国会の会計事務所が月次監査を実施している医療機関を対象とし、財務会計システムと直結したデータベースから集計されたものであるため、会計データとしての信頼性が高い。なお、診療所においては収入規模の平均値が高い。

### (6) 2か年の年間データの定点比較

同じ医療機関を母集団とした前年度と前々年度の比較ができる。

### (7) 経営状況の動態分析に適している

上記の特徴から決算数値(金額)や経営指標(比率)の水準を静的に見るよりも、それらの動態を把握するのに適している。

### 1.3. 客体のプロファイル

TKC 医業経営指標のデータは、病院、診療所（歯科診療所を除く、以下同じ）に区分され、病院、診療所ごとに、個人、法人の別に区分される。さらに、病院は診療科系統別に、診療所は有床、無床の別に、無床診療所は院内処方、院外処方の別に区分された上で、診療科目別に区分されている。なお、有床診療所について入院収益の有無による区分は示されていない。

表 1-2 客体数の区分別内訳(病院)

		個人		法人		(合計)
病院	内科	10	(平均71.3床)	401	(平均120.0床)	(411)
	外科	7	(平均42.5床)	149	(平均107.8床)	(156)
	整形外科	3	(平均30.0床)	62	(平均114.3床)	(65)
	精神科	0	-	171	(平均216.2床)	(171)
	産婦人科	1	-	22	(平均42.1床)	(23)
	眼科	0	-	4	-	(4)
	耳鼻咽喉科	0	-	1	-	(1)
	<b>全体</b>	<b>21</b>	<b>(平均53.9床)</b>	<b>810</b>	<b>(平均134.8床)</b>	<b>(831)</b>

\*データは上記区分ごとに分類集計されており、( )内に医療機関数を示した合計区分については経営指標のデータはない。  
 \*分類集計したデータが2件以下の場合、全体のデータには含まれているが、当該区分のデータは非開示とされる。また、眼科の病院についてはデータが提供されていない。

表 1-3 客体数の区分別内訳(診療所)

		個人				法人				(合計)
		無床		有床	(計)	無床		有床	(計)	
		院内処方	院外処方			院内処方	院外処方			
診療所	内科	539	1,032	21	(1,592)	631	1,600	229	(2,460)	(4,052)
	外科	38	91	17	(146)	54	153	58	(265)	(411)
	整形外科	86	175	14	(275)	144	379	72	(595)	(870)
	産婦人科	27	57	47	(131)	28	48	182	(258)	(389)
	小児科	63	174	0	(237)	80	257	6	(343)	(580)
	精神科	20	160	1	(181)	24	151	14	(189)	(370)
	皮膚科	42	141	0	(183)	52	190	0	(242)	(425)
	泌尿器科	15	70	1	(86)	6	30	8	(44)	(130)
	眼科	72	175	17	(264)	49	186	79	(314)	(578)
	耳鼻咽喉科	27	177	2	(206)	50	222	13	(285)	(491)
	血液透析科	5	13	7	(25)	25	58	66	(149)	(174)
	<b>全体</b>	<b>934</b>	<b>2,265</b>	<b>127</b>	<b>3,326</b>	<b>1,143</b>	<b>3,274</b>	<b>727</b>	<b>5,144</b>	<b>(8,470)</b>

\*データは上記区分ごとに分類集計されており、( )内に医療機関数を示した合計区分については経営指標のデータはない。  
 \*分類集計したデータが2件以下の場合、全体のデータには含まれているが、当該区分のデータは非開示とされる。  
 \*有床診療所については入院収益の有無による区分は設けられていない。

表 1-4 客体数の開設主体別全国比(病院・診療所)

		TKC(A)		全国(B)*		カバー率	
			構成比		構成比	(A/B)	
病院	医療法人	810	97.5%	5,764	68.8%	14.1%	14.0%
	個人	21	2.5%	187	2.2%	11.2%	
	国公立・公的 他		—	2,421	28.9%	—	
	全体	831	100.0%	8,372	100.0%	9.9%	
診療所	医療法人	5,144	60.7%	42,822	41.9%	12.0%	10.1%
	個人	3,326	39.3%	41,444	40.6%	8.0%	
	国公立・公的 他		—	17,839	17.5%	—	
	全体	8,470	100.0%	102,105	100.0%	8.3%	

\*全国:厚生労働省「医療施設(動態)調査(平成30年10月1日現在)」より

表 1-5 客体数の診療科目別全国比(診療所)

TKC(A)			全国(B)* 平成29年医療施設調査			カバー率 (A/B)
		構成比			構成比	
内科	4,052	47.8%	内科*	56,100	55.3%	7.2%
外科	411	4.9%	外科*	5,178	5.1%	7.9%
整形外科	870	10.3%	整形外科、リウマチ科、 リハビリテーション科	7,679	7.6%	11.3%
産婦人科	389	4.6%	産婦人科、産科、婦人科	3,487	3.4%	11.2%
小児科	580	6.8%	小児科	5,426	5.3%	10.7%
精神科	370	4.4%	精神科、心療内科	4,186	4.1%	8.8%
皮膚科	425	5.0%	皮膚科	4,758	4.7%	8.9%
泌尿器科	130	1.5%	泌尿器科	1,712	1.7%	7.6%
眼科	578	6.8%	眼科	7,211	7.1%	8.0%
耳鼻咽喉科	491	5.8%	耳鼻咽喉科	4,956	4.9%	9.9%
血液透析科	174	2.1%		—	—	—
		—	その他*	778	0.8%	—
全体	8,470	100.0%	全体	101,471	100.0%	8.3%

\*全国の診療所数は、厚生労働省「平成29年 医療施設(静態・動態)調査」より。

\*診療科目別診療所数は静態調査においてのみ調査されることから、直近の静態調査が行われた平成29年医療施設調査を用いた。

\*全国の内科は、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科、血液内科、アレルギー科、感染症内科を含む。全国の外科は、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科、肛門外科、脳神経外科、形成外科、美容外科、小児外科を含む。全国のその他は、放射線科、麻酔科、病理診断科、臨床検査科、救急科等。

## 1.4. 対象期間

本稿は、2018年4月から2019年3月までの間に決算月をむかえた医療機関の前年度（2018年度）および前々年度（2017年度）を対象としている。

- ・ 2018年度：2018年4月～2019年3月までの間に終了した事業年度
- ・ 2017年度：2017年4月～2018年3月までの間に終了した事業年度

例えば3月決算であれば、2018年4月～2019年3月の1年間、12月決算であれば2018年1月～12月までの1年間を、2018年度と言う。

よって、3月決算の場合は2018年4月診療報酬改定の直前1年間が2017年となり、改定の直後1年間が2018年度となるが、他の決算月のデータも含まれている。

図 1-1 本稿掲載データの対象期間(イメージ)

年月 決算月	2016年												2017年												2018年												2019年		
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
4月																									改定														
4月													2017年度 4												2018年度 4														
5月													2017年度 5												2018年度 5														
6月													2017年度 6												2018年度 6														
7月													2017年度 7												2018年度 7														
8月													2017年度 8												2018年度 8														
9月													2017年度 9												2018年度 9														
10月													2017年度 10												2018年度 10														
11月													2017年度 11												2018年度 11														
12月	(個人は全て12月決算)												2017年度 12												2018年度 12														
1月													2017年度 1												2018年度 1														
2月													2017年度 2												2018年度 2														
3月													2017年度 3												2018年度 3														
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
	2016年												2017年												2018年												2019年		

医療機関の決算月は、個人はすべて 12 月決算であるが、法人は一様ではない。

今回の TKC 医業経営指標においては、法人の病院は 3 月決算が 7 割強を占めるが、法人の診療所は、3 月決算が約 2 割、9 月が 15%弱、6 月、7 月、8 月が約 1 割～1 割強、5 月、12 月が 1 割弱、その他の月はさらに低い割合となっている<sup>1</sup>。

いずれにせよ、同じ母集団による年間データの比較であるので、決算月の分布状況にかかわらず、前年度（2018 年度）と前々年度（2017 年度）の適正な比較が可能である。

---

<sup>1</sup> 決算月別の医療機関数は、TKC 医業経営指標の編纂項目にはなく、TKC より補足的に提供を受けた情報による。なお、医療経済実態調査（中央社会保険医療協議会）においても、ほぼ近似した分布が確認されている。

## 1.5. 科目体系

本稿では、損益計算書の科目体系は TKC 医業経営指標に準じ、以下の通りとなっている。

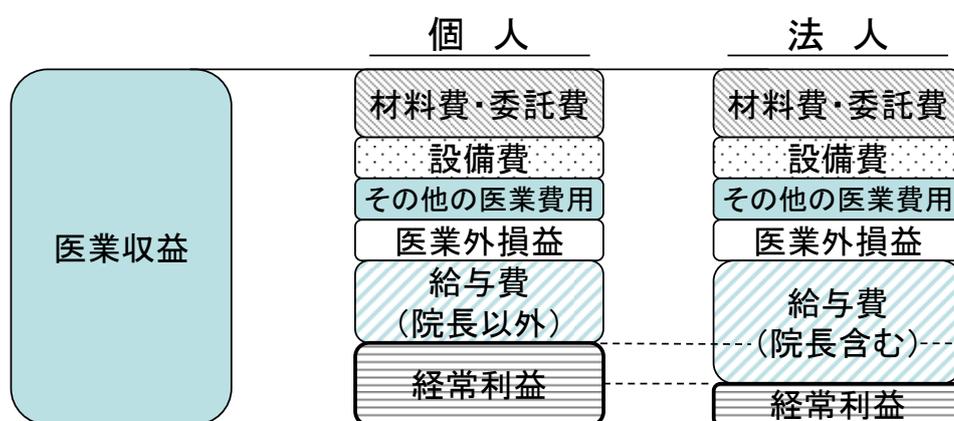
医業収益には介護保険分の収益が含まれている。医業費用のうち、給与費は、役員報酬（法人）または専従者給与（個人）と従事者給与等に区分されている。また、設備費の中に減価償却費が含まれている。

表 1-6 本稿の損益計算書科目体系

区分		科目		内容	
医業収益		保険診療			
		介護保険			
		自由診療等			
医業費用	変動費	材料費		医薬品・医療材料・給食材料等仕入高（たな卸高調整後）	
		委託費		検査委託費、その他	
	限界利益（＝医業収益－変動費）				
	固定費	給与費	役員報酬（法人）		
			専従者給与（個人）		
			従事者給与等	給与・賞与 退職金 法定福利費	
	設備費		減価償却費 賃借料 地代家賃 修繕費 固定資産税等 器機保守料等 その他設備費		
	その他の医業費用		研究研修費 福利厚生費 広告宣伝費 消耗品費 水道光熱費 交際費 諸会費 租税公課 その他		
医業利益（＝医業収益－医業費用）					
医業外損益		医業外収益		雑収入、その他	
		医業外費用		支払利息、その他	
経常利益（＝医業利益＋医業外収益－医業外費用）					

## 参考 個人・法人別の集計について

「TKC 医業経営指標」は、全て個人・法人別に集計されている。  
個人立は、院長給与が費用に含まれず、利益に含まれているため、個人と法人では「給与費」や「経常利益」などの意味合いが大きく異なる。



※院長給与を除く収益・費用が同額と仮定した場合の簡略化したイメージ

中央社会保険医療協議会の「医療経済実態調査」は個人と法人を合わせた「全体」というデータを表示しているが、これは意味合いの異なるものを混同させる原因になる。

本稿では、医業収益についてのみ、個人と法人を総合して集計したが、経常利益、給与費、費用構成などについては、上記の理由から、TKCによる区分通り、個人と法人の別にそれぞれ分析した。

## 2. 医業収益（医業収入）

TKC 医業経営指標では、医業収益は、医療機関の売上を指しており、その内訳は、保険診療収益、介護保険収益、自由診療等収益<sup>(注)</sup>から構成されている。

医療経済実態調査とは定義が異なり、医業収益の中に介護保険収益が含まれている。また、自由診療等収益の中にも介護関連の収益（介護保険収益を除く）が含まれている。

TKC 医業経営指標は、全て法人と個人の別に集計されており、両者を合算した数値は開示されていないが、本稿では、医業収益については、法人と個人を合算して分析した。

なお、収益という用語が利益と混同されやすいことから、一般に「医業収入」と呼ばれることもある。

(注)「自由診療等収益」には、例えば、健診、予防接種、助産報酬、労災、自賠責、公害補償法、室料差額・特別食差額などの特定療養費、介護療養病床の居住費、人間ドック、その他保険外診療が含まれる。

## 2.1. 病院および診療所

ここでは2017年度の額と2018年度の額を比較した伸び率を前年比と言う。

$$\text{前年比} = (\text{2018年度の額} / \text{2017年度の額}) \times 100 - 100$$

医業収益の前年比は、病院全体+1.0%、診療所全体+2.1%、このうち保険診療収益の前年比は、病院全体+0.6%、診療所全体+1.8%であった。

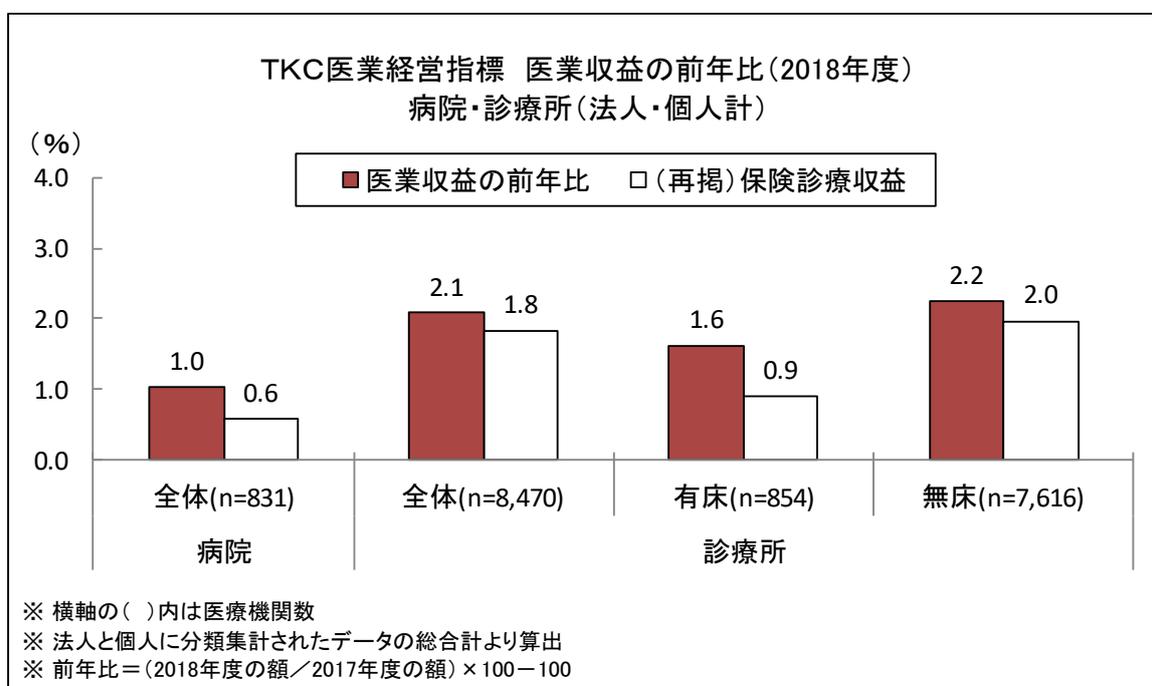
病院全体、診療所全体ともに僅かな伸びにとどまった。

また、いずれも医業収益の伸びに比べて保険診療収益の伸びが悪い。

診療所のうち有床診療所は医業収益が+1.6%、保険診療収益が+0.9%、無床診療所は医業収益が+2.2%、保険診療収益が+2.0%であった。

なお、前述の通り、病院は、中小規模の民間病院が中心であることに注意が必要である。

図 2-1 TKC 医業経営指標 医業収益の前年比



## 2.2. 病院の診療科系統別

ここでは、病院の医業収益の前年比を、一般病院と精神科病院の別に、さらに、一般病院を、内科系、外科系、整形外科系などの診療科系統別に示した。

ここで示すカテゴリは、TKC 全国会による区分である。

本稿では、分類集計されたデータの医療機関数が 30 以上の区分を表示している（以下同じ）。

また、TKC 医業経営指標の対象病院は、民間の中小病院が中心である。

医業収益の前年比は、精神科病院が+0.7%、一般病院は、内科系+1.3%、外科系+0.9%、整形外科系+1.2%であった。

保険診療収益は、精神科病院が+0.4%、一般病院は、内科系+1.0%、外科系▲0.1%、整形外科系+1.8%であった。保険診療は、整形外科系の病院で若干の増収が認められるが、全体的にはほぼ横ばいであった（図 2-2）。

図 2-2 病院の診療科系統別 医業収益の前年比

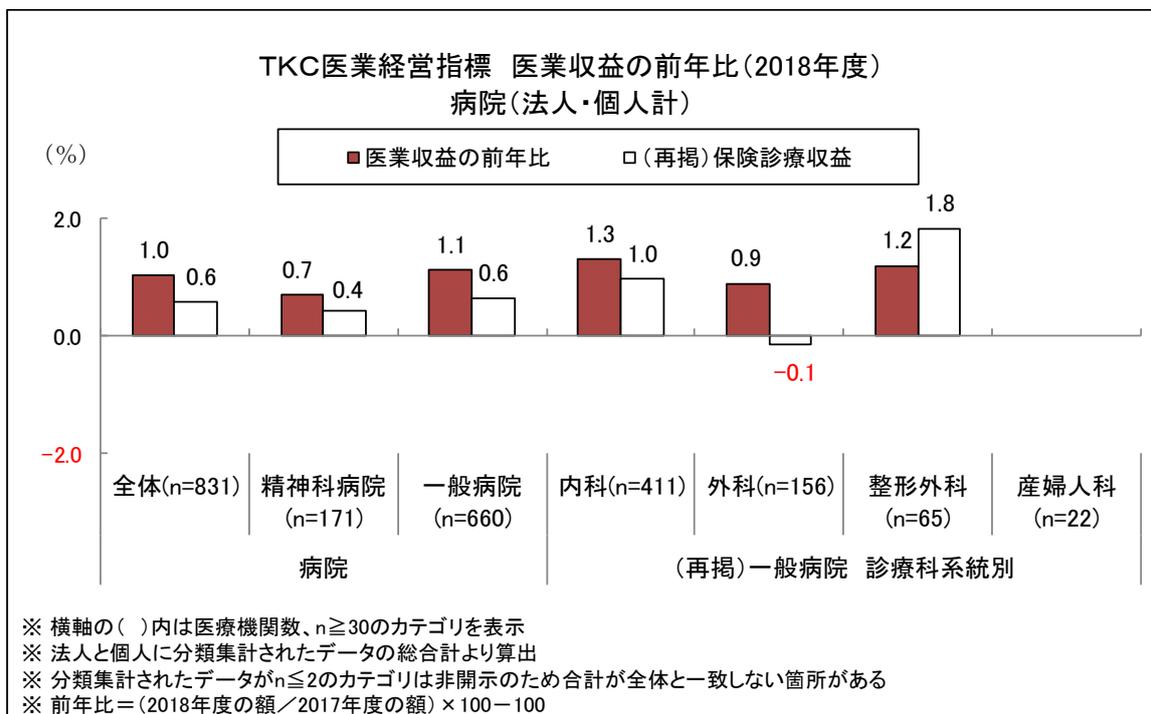
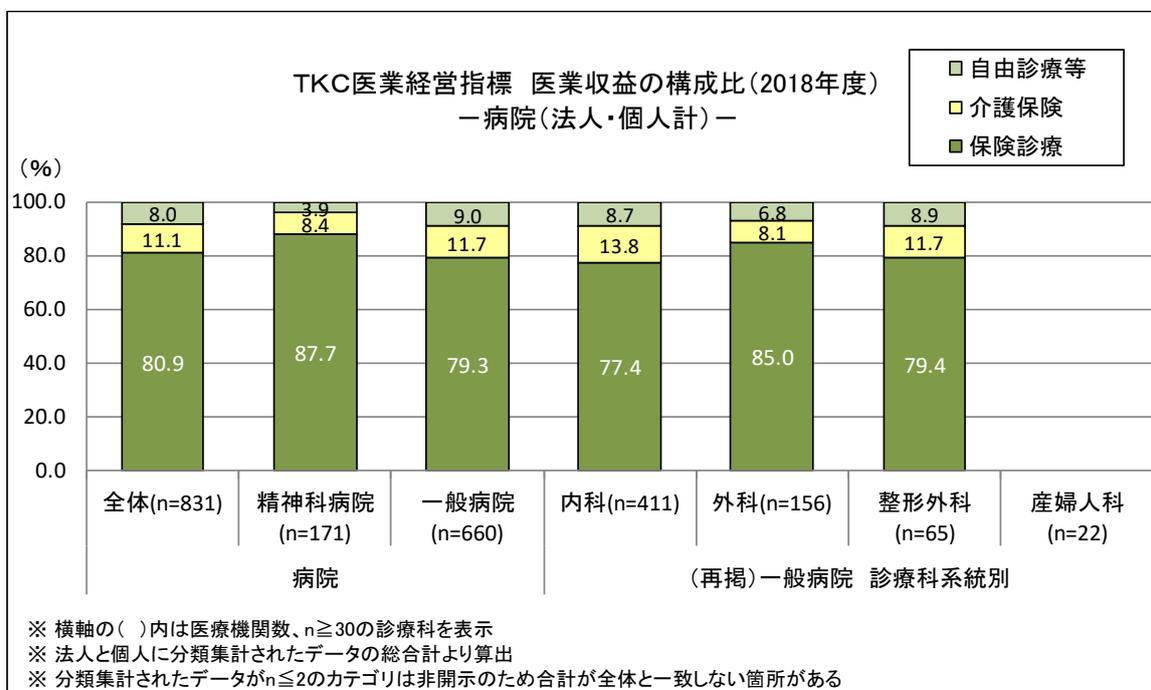


図 2-3 病院の診療科系統別 医業収益の構成比



## 2.3. 診療所の主たる診療科別

ここで示す診療科別カテゴリは、TKC 全国会による区分である。

複数の診療科を標榜している医療機関については、収入金額等で判断して、主たる診療科を1つ選択することとされている。

また、「血液透析科」はTKC独自に設けられた区分であり、人工透析治療の有無について「有」を選択した診療所は、主たる診療科にかかわらず、ここに区分されている（以下同じ）。

### 診療所（有床・無床計、法人・個人計）

前述のとおり、診療所は、全診療科の平均で、医業収益の伸びが2.1%、保険診療収益の伸びが1.8%であった。

保険診療収益は、皮膚科と耳鼻咽喉科が3%台、泌尿器科と眼科は5%台の伸びを示したが、その他は多くの診療科（内科、外科、整形外科、小児科、精神科、血液透析科）において2%以内の伸びであった。

産婦人科は医業収益が横ばい、保険診療は若干マイナスとなった（図 2-4）。

医業収益の構成比をみると、保険診療が医業収益の8割台から9割台を占める診療科が多い。産婦人科は自由診療等が多く、特に有床は分娩があることから保険診療の割合が32.1%と低い。また、近年、予防接種の比重が高くなった小児科も、自由診療の割合が35.4%となっている<sup>2</sup>（図 2-5）。

---

<sup>2</sup> 2010年度のTKC医業経営指標においては、小児科の自由診療の割合は、医業収益の23.2%であった（角田政「TKC医業経営指標に基づく動態分析－2010年4月～2011年3月期決算－」日医総研ワーキングペーパーNo.246,2012年1月）。

図 2-4 診療所の主たる診療科別 医業収益の前年比

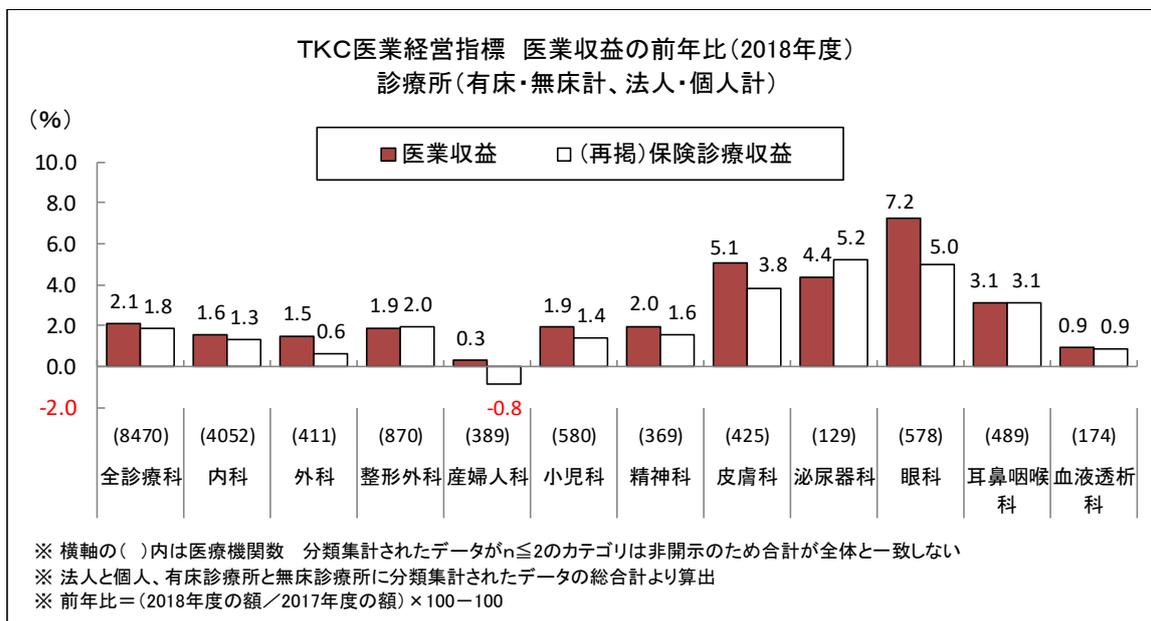
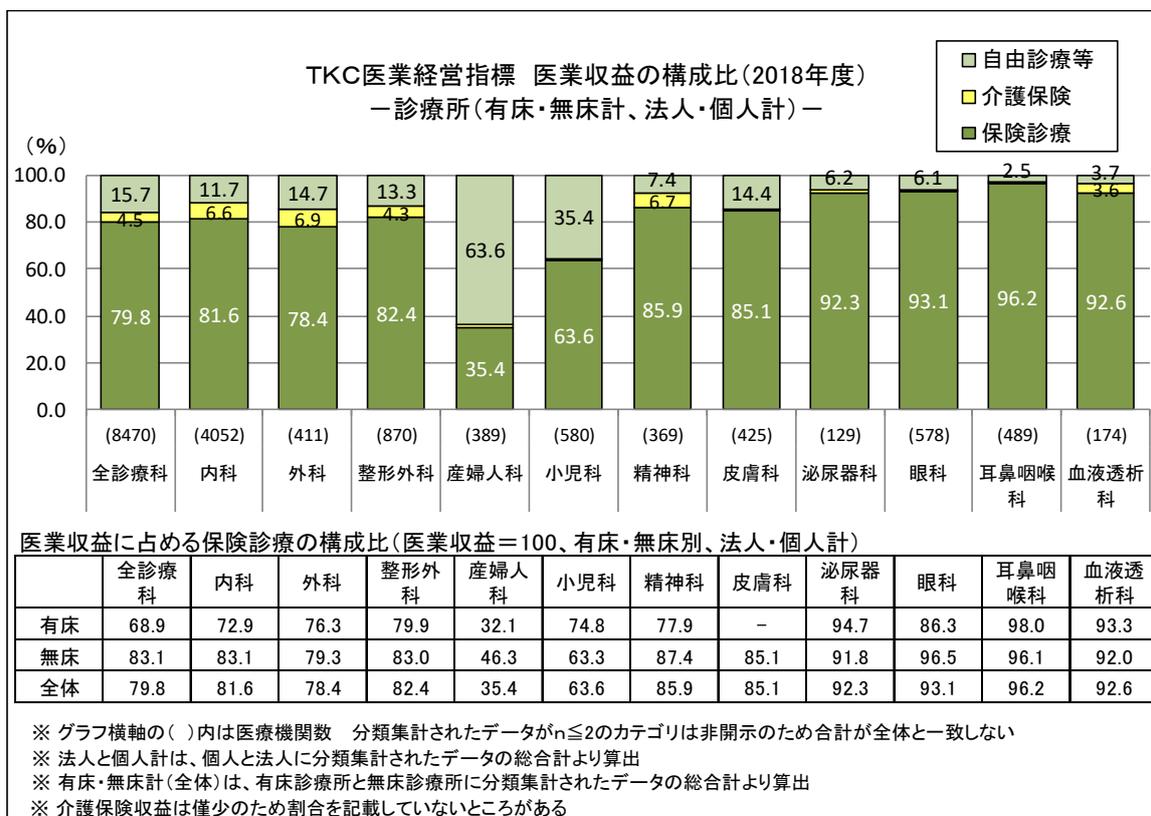


図 2-5 診療所の主たる診療科別 医業収益の構成比



### 有床診療所（法人・個人計）

有床診療所では、眼科以外の診療科では医業収益がほとんど伸びていない。内科と産婦人科では保険診療収益が前年比マイナスとなり、特に分娩取扱機関を含む産婦人科で保険診療収益が 1.9%のマイナス、医業収益も若干マイナスとなった。

眼科は保険診療収益の伸びよりも医業収益の伸びが上回っており、保険診療よりも自由診療の伸びが大きかった。

なお、有床診療所は、診療科によっては医療機関数が少ないため非開示の箇所がある（図 2-6）。

### 無床診療所（法人・個人計）

無床診療所は、多くの診療科は医業収益の伸びが全診療科平均の 2.2%以下にとどまったが、皮膚科、泌尿器科、眼科が比較的伸びが大きかった。

皮膚科と眼科は保険診療以上に自由診療の伸びも寄与し、医業収益の前年比を押し上げている。（図 2-7）。

有床と無床を対比して見ると、眼科だけは有床の方が無床よりも伸びが大きかったが、それ以外はいずれの診療科も有床の方が無床よりも前年比が劣っていた（図 2-6、図 2-7）。

図 2-6 有床診療所の主たる診療科別 医業収益の前年比

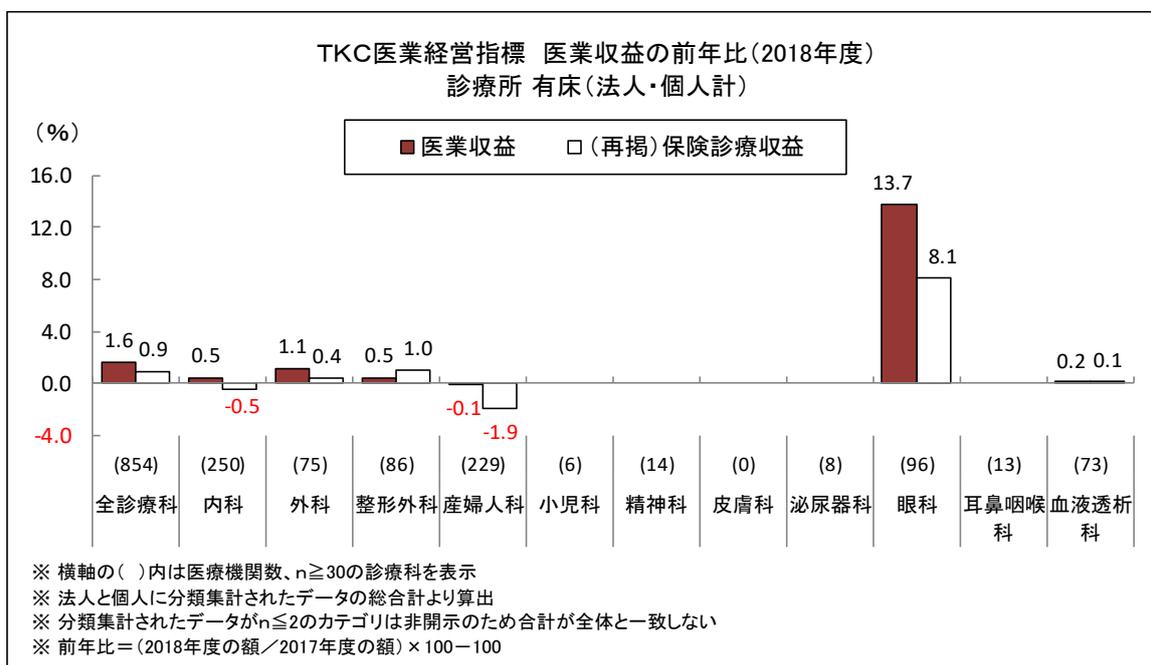
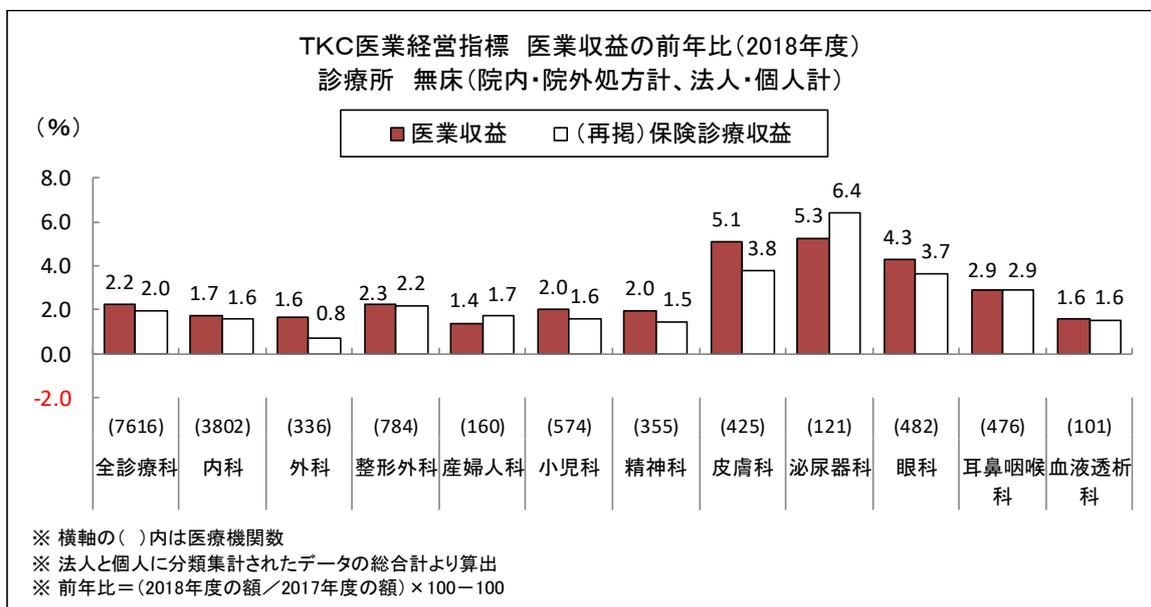


図 2-7 無床診療所の主たる診療科別 医業収益の前年比



### 無床診療所 院内処方および院外処方（法人・個人計）

無床診療所を院内処方と院外処方に分けてみると、医業収益、保険診療収益ともに、院内処方は全体としてマイナス、院外処方はプラスであった。

データのある 10 診療科のうち 7 診療科で院内処方の医業収益の伸びがマイナスとなった。

眼科、血液透析科においては院内処方と院外処方では大きな差はないが、それ以外の診療科はいずれも伸び率にはっきりとした差が認められる（図 2-8、図 2-9）。

院内処方の医業収益、保険診療収益には薬剤料が含まれており、その前年比には薬価改定の影響が含まれている。

図 2-8 無床診療所(院内処方)の主たる診療科別 医業収益の前年比

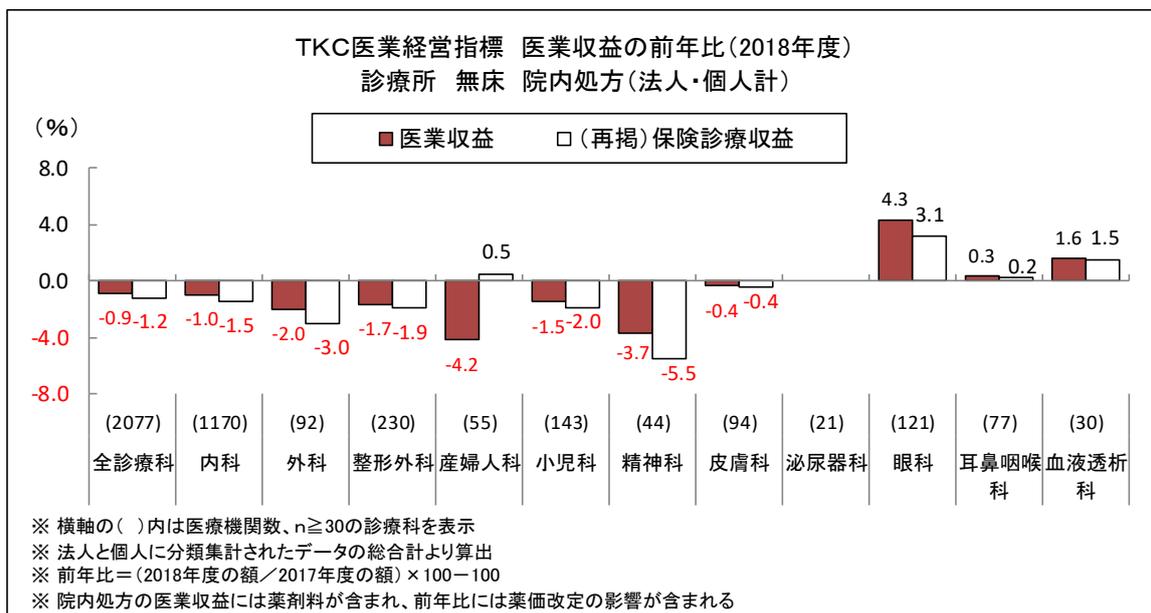
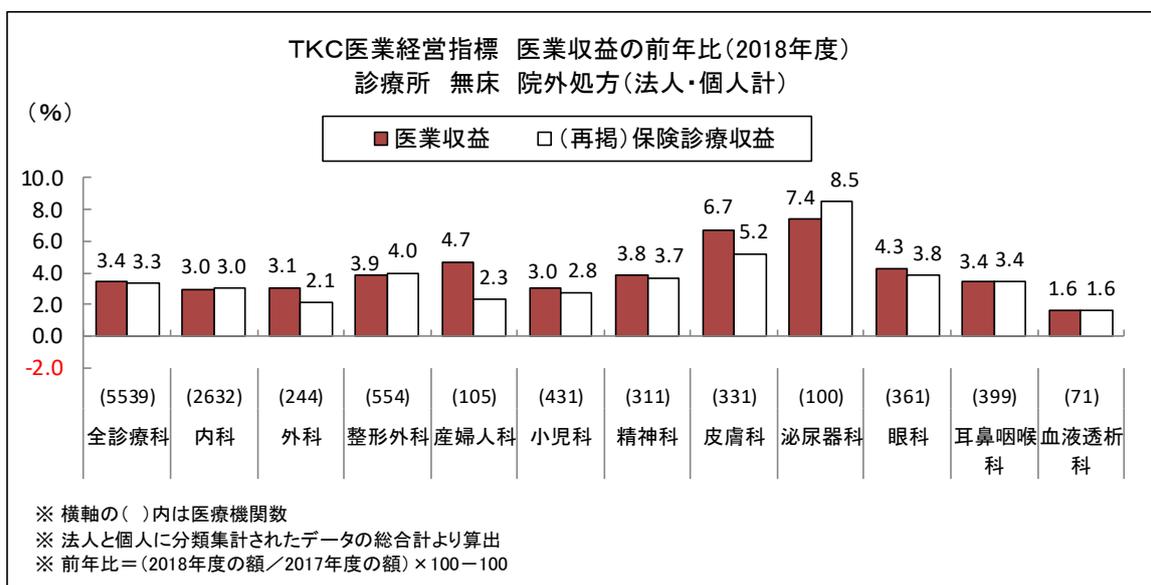


図 2-9 無床診療所(院外処方)の主たる診療科別 医業収益の前年比



### 3. 法人の損益分岐点比率

損益分岐点比率は、医業収益の変化にどのくらい耐えることができるかを示す指標である<sup>※注)</sup>。低いほど良い指標である。

例えば、損益分岐点比率が95%であれば、収益（売上）があと5%減少すると利益がなくなる。ここでは、経常的な利益獲得力を表す「経常利益」がなくなることを示す。

個人立においては、給与費に院長報酬が含まれていないため、損益分岐点比率を分析する意義が薄いことから、以下、法人について、損益分岐点比率を分析した。

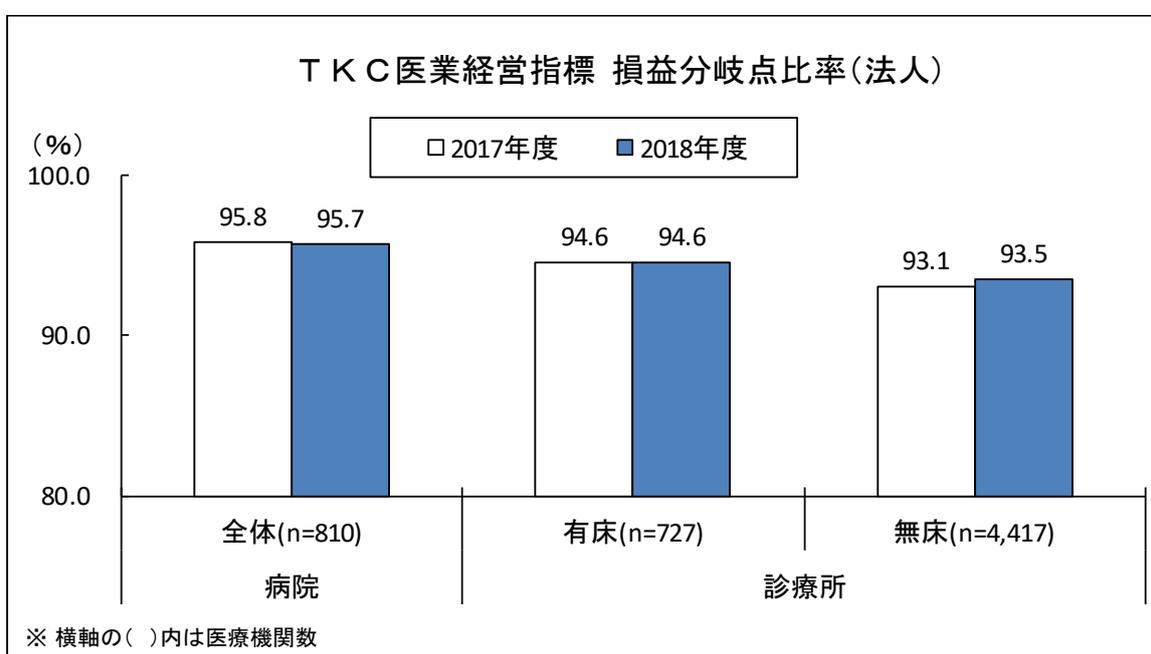
※注) 損益分岐点比率 = {固定費 ÷ (1 - 変動費率)} ÷ 医業収益

本稿では、TKCの科目区分に従い、材料費・委託費を変動費、給与費・設備費・その他の医業費用、および医業外損益（差額）を固定費としている。

### 3.1. 病院および診療所

法人の損益分岐点比率は、病院は 2017 年度 95.8%、2018 年度 95.7%、有床診療所は 2017 年度、2018 年度とも 94.6%でほぼ変わらず、無床診療所は 93.1%から 93.5%に上昇しており、0.4 ポイント悪化した。

図 3-1 損益分岐点比率(法人)



### 3.2. 病院の診療科系統別

ここでは、病院（法人）の損益分岐点比率を、精神科病院と一般病院の別に、さらに、一般病院を、内科系、外科系、整形外科系、産婦人科系の別に示した。

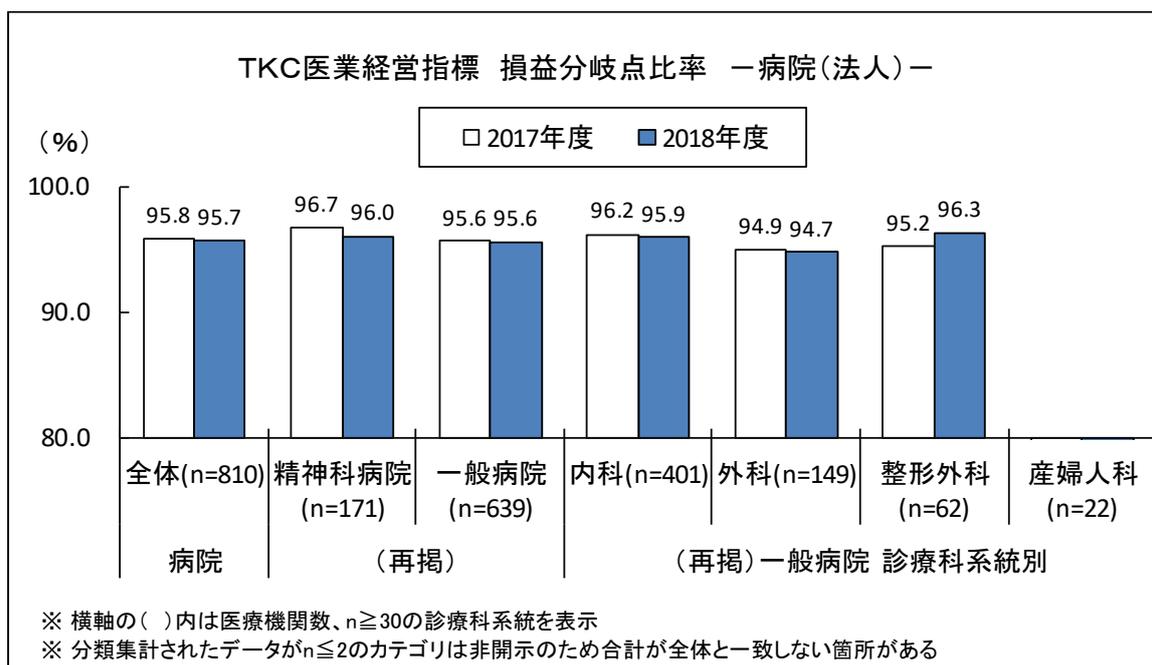
ここで示すカテゴリは、TKC 全国会による区分である。

また、TKC 医業経営指標の対象病院は、民間の中小病院が中心である。

病院（法人）の損益分岐点比率は全体的にはほぼ横ばいであったが、整形外科系は 95.2%から 96.3%に上昇（悪化）した。

また、外科系以外は 95%を上回っている。

図 3-2 病院の損益分岐点比率（法人）



### 3.3. 診療所の主たる診療科別

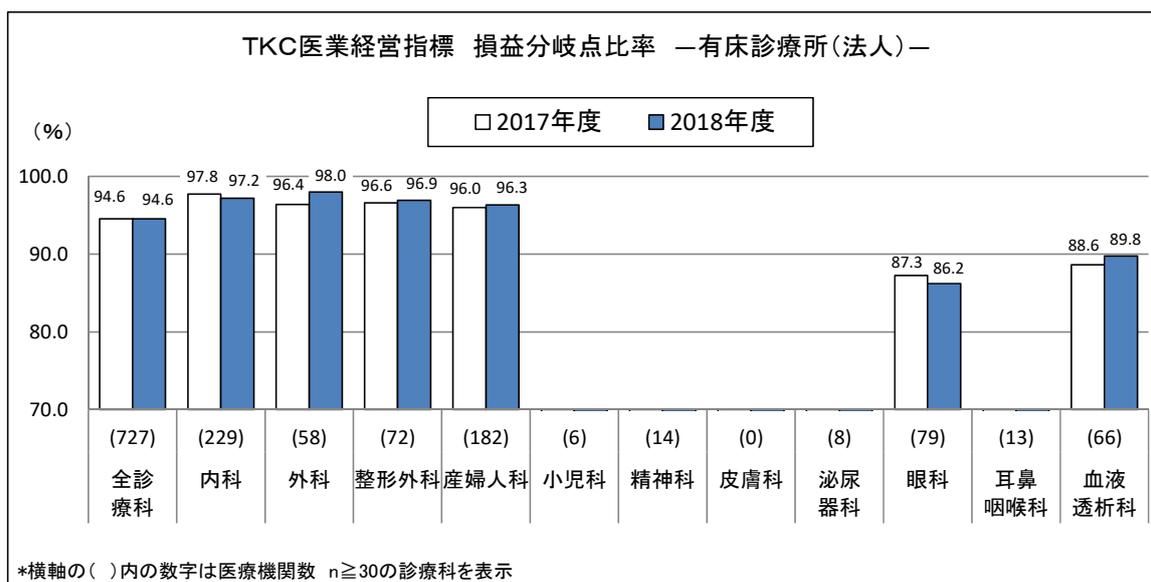
ここで示すカテゴリは、TKC 全国会による区分である（以下同じ）。

#### 有床診療所

有床診療所（法人）の損益分岐点比率は、外科、血液透析科が1ポイント以上上昇（悪化）し、内科、整形外科、産婦人科はほぼ横ばい、眼科が1ポイント以上低下（改善）した。

内科、外科、整形外科、産婦人科がいずれも96%を上回る高い水準である。一方、眼科、血液透析科は他の診療科に比べて低く90%を下回っている。

図 3-3 有床診療所の損益分岐点比率（法人）



### 無床診療所・院内処方

院内処方の無床診療所は、全診療科の平均で 93.9%から 95.3%へ 1.4 ポイント上昇（悪化）した。

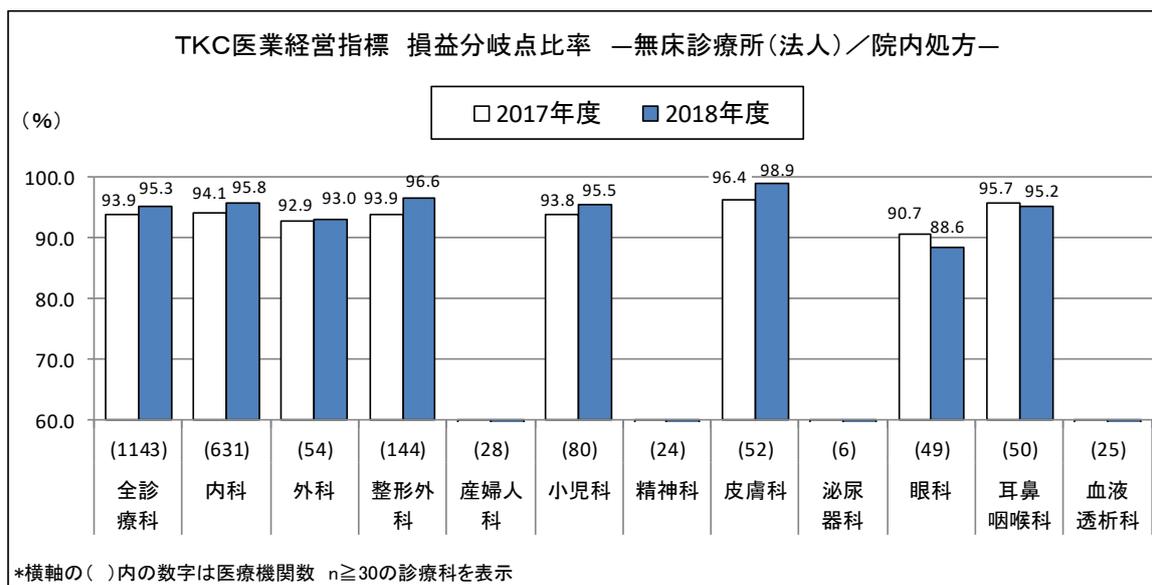
データのある 7 診療科のうち眼科、耳鼻咽喉科を除く 5 つの診療科で損益分岐点比率が上昇（悪化）した。

耳鼻咽喉科は改善したとはいえ 95.2%と高い。

整形外科と皮膚科は 2 ポイント以上悪化し、皮膚科はこの区分で最も高い 98.9%、整形外科は二番目に高い 96.6%となっている。

データのある 7 診療科のうち外科と眼科を除く 5 つの科で 2018 年度の損益分岐点が 95%超の高い（危ない）水準にある。

図 3-4 無床診療所・院内処方の損益分岐点比率(法人)



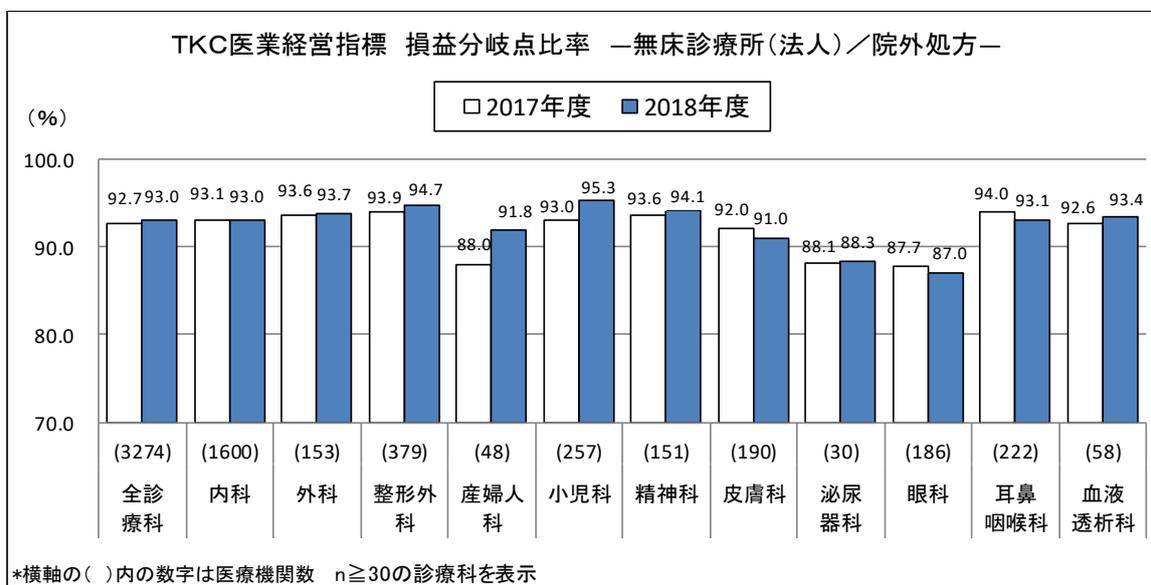
### 無床診療所・院外処方

院外処方の無床診療所は、全診療科の平均で92.7%から93.0%とほぼ横ばいであった。

産婦人科が3.8ポイント上昇(悪化)、小児科が2.3ポイント上昇(悪化)し、小児科は2018年度の損益分岐点比率が95%を超えた。泌尿器科、眼科の2科以外は90%を超えている。

一方、最も改善した皮膚科でも1ポイントの低下(改善)にとどまった。

図 3-5 無床診療所・院外処方の損益分岐点比率(法人)



## 4. 経常利益率

経常利益率は、医業収益（売上）に対する経常利益の比率であり、事業者の経常的な収益力を示す代表的な指標である。

TKC 医業経営指標では、

- ・ 医業収益（売上）－ 医業費用 ＝ 医業利益
  - ・ 医業利益 ＋ 医業外収益 － 医業外費用 ＝ 経常利益
  - ・ 経常利益 ＋ 臨時損益 ＝ 税引前当期純利益
- となっている<sup>3</sup>。

中医協の医療経済実態調査における「損益差額」「総損益差額」との対応関係は以下のとおりである。中医協の「損益差額（率）」はここでの「経常利益（率）」とイコールではないので、注意が必要である。

TKC医業経営指標		中医協 医療経済実態調査
医業利益	=	損益差額(病院)
経常利益	=	表示なし
税引前当期純利益	=	総損益差額(病院) 損益差額(診療所)

すでに述べたように、個人は院長報酬が医業費用に含まれないため、法人と個人では利益の意味が違うことから、ここでは法人と個人の別に経常利益率の動きをみていく。

<sup>3</sup> TKC 医業経営指標の科目体系は病院会計準則（2004年8月19日 医政発第0819001号）に基づいている。

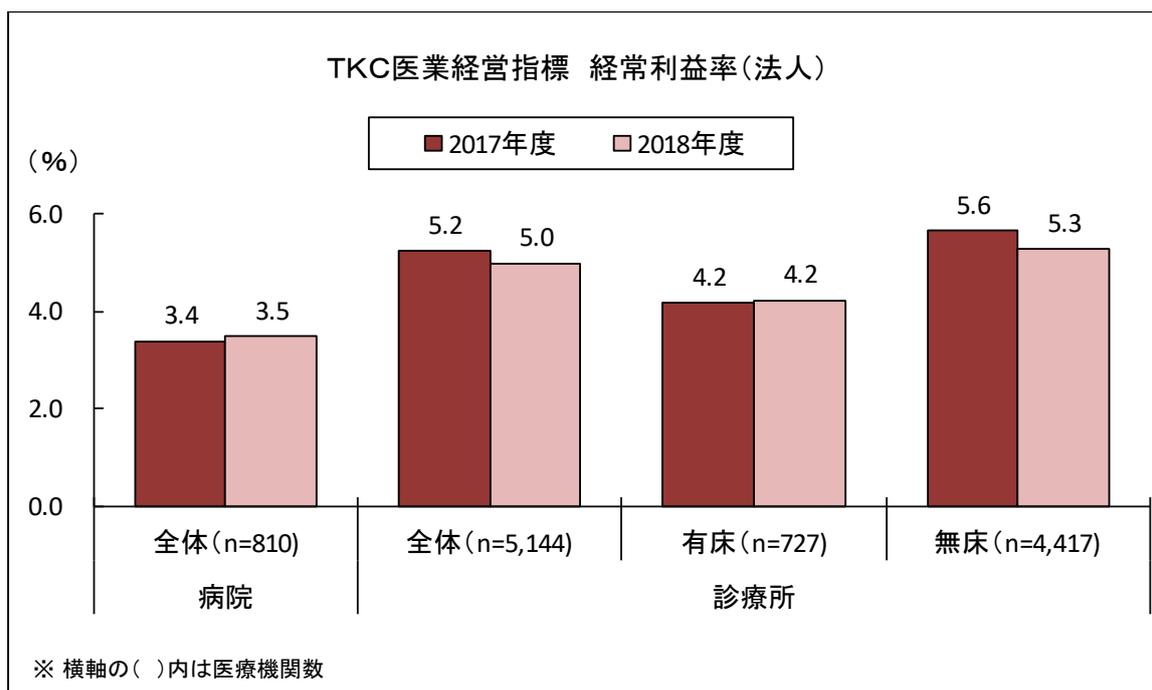
## 4.1. 病院および診療所（法人）

法人の経常利益率は、病院はほぼ横ばい、診療所は若干低下した。

病院（法人）の経常利益率は、過去のTKC医業経営指標では、2010年度は5.6%、2012年度は5.2%、2014年度は3.9%、2016年度は3.6%であった。そして今回のデータでは2017年度3.4%、2018年度3.5%となった。母集団が同じではないため厳密には比較できないが、病院（法人）の経常利益率は、近年、低下が進んできた経緯がある<sup>4</sup>。

診療所（法人）は、有床診療所は2017年度、2018年度ともに4.2%で横ばい、無床診療所は2017年度5.6%、2018年度5.3%と若干低下している。

図 4-1 経常利益率(法人)



<sup>4</sup> 角田政「TKC 医業経営指標に基づく動態分析－2010年4月～2011年3月期決算－」日医総研ワーキングペーパーNo.246,2012年1月、「TKC 医業経営指標に基づく動態分析－2012年4月～2013年3月期決算－」日医総研ワーキングペーパーNo.303,2013年12月、「TKC 医業経営指標に基づく動態分析－2014年4月～2015年3月期決算－」日医総研ワーキングペーパーNo.355,2015年12月、「TKC 医業経営指標に基づく動態分析－2016年4月～2017年3月期決算－」日医総研ワーキングペーパーNo.399,2018年1月

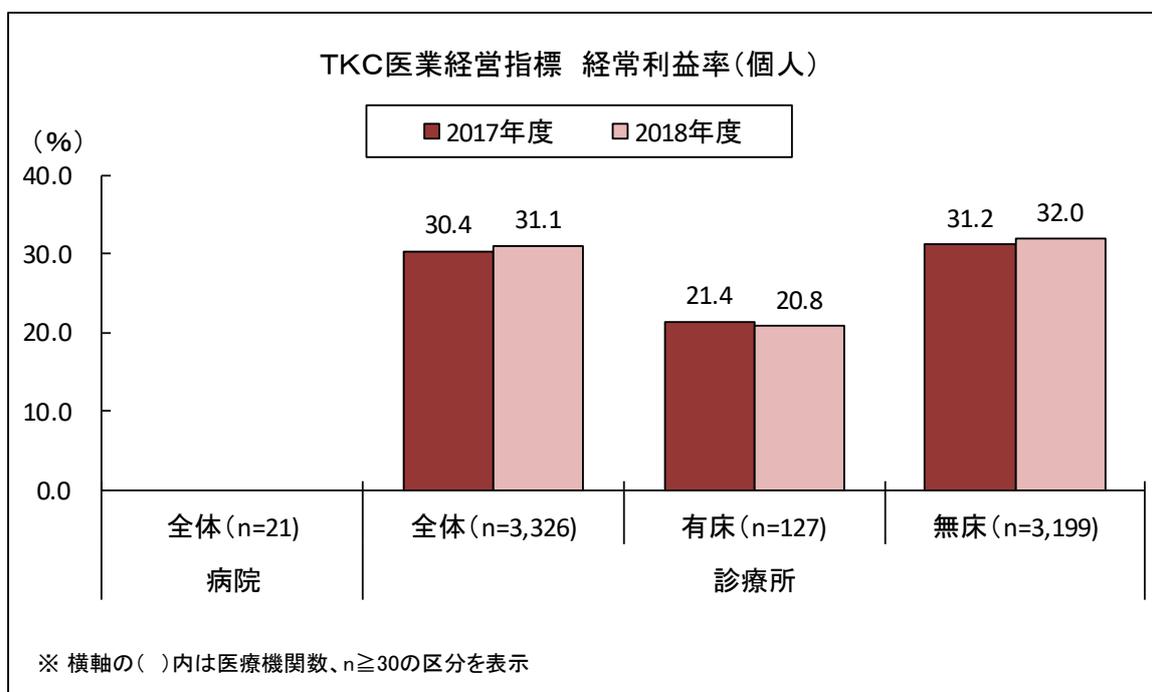
## 4.2. 病院および診療所（個人）

TKC 医業経営指標では個人立の病院が少ないため、本稿では省略する。

個人立の診療所の経常利益率はほぼ横ばいであった。有床と無床の合計では、2017年度 30.4%、2018年度 31.1%であった。

有床診療所は、2017年度 21.4%、2018年度 20.8%、無床診療所は、2017年度 31.2%、2018年度 32.0%で、いずれもほぼ横ばいであった。

図 4-2 経常利益率(個人)



### 4.3. 病院の診療科系統別（法人）

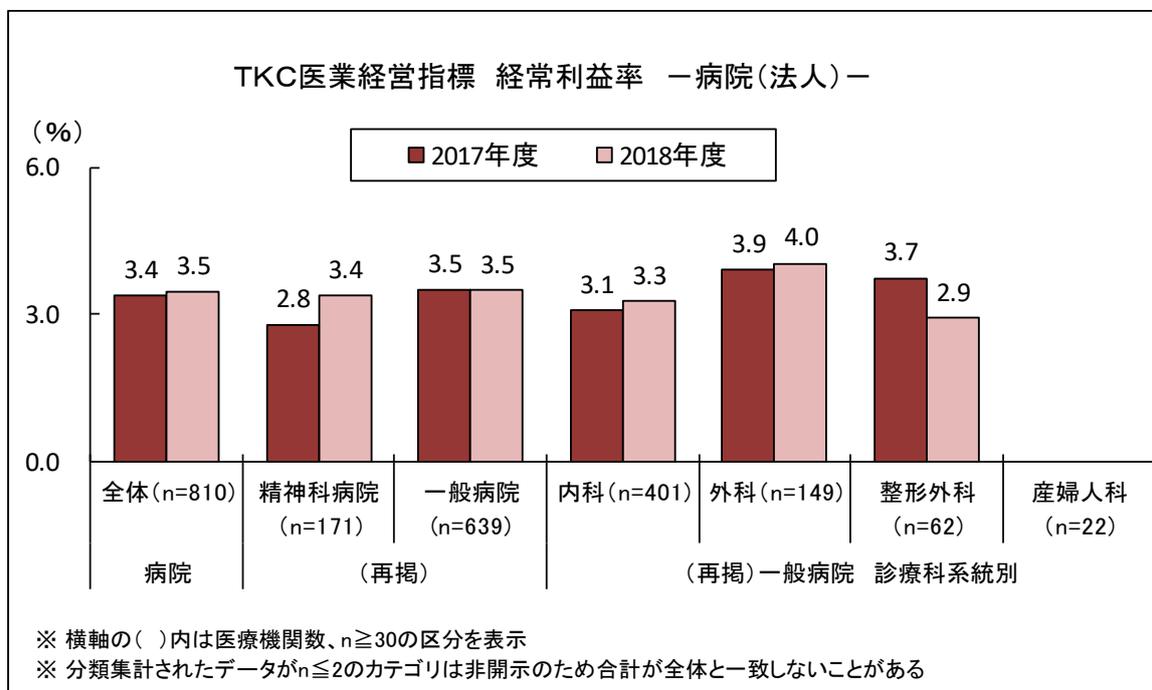
ここで示すカテゴリは、TKC 全国会による区分であり、病院を、一般病院と精神科病院の別に、さらに、一般病院を、内科系、外科系、整形外科系、産婦人科系の別に示したものである。

また、TKC 医業経営指標の対象病院は、民間の中小病院が中心である。

法人立病院の経常利益率は、全体では 3.4%から 3.5%でほぼ横ばい、精神科病院は 2.8%から 3.4%に上昇、一般病院は 3.5%で横ばいであり、内科系が 3.1%から 3.3%に上昇、外科系が 3.9%から 4.0%でほぼ横ばい、整形外科系は 3.7%から 2.9%に低下した。

外科系以外は 3%前後の非常に低い利益率となっている。

図 4-3 病院の経常利益率(法人)



個人立病院については、前述のとおり客体数が少ないため省略する。

#### 4.4. 診療所の主たる診療科別（法人）

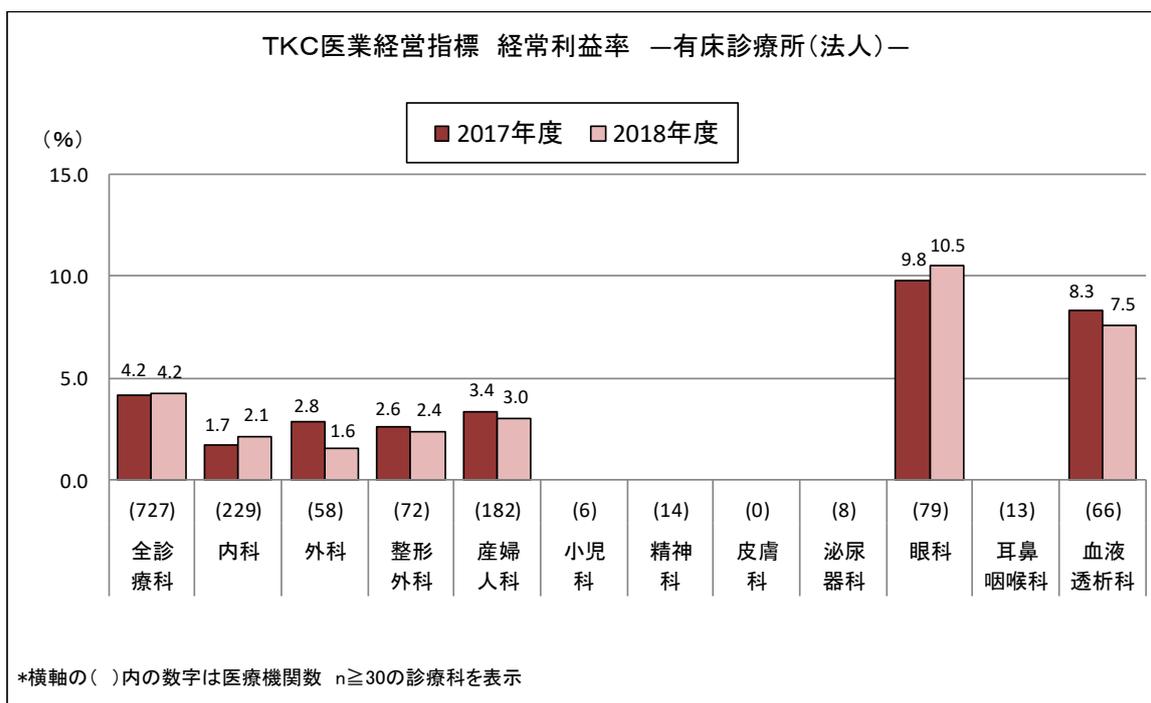
##### 有床診療所（法人）

データのある6診療科のうち、経常利益率が下がった診療科が4科であった。特に外科が2.8%から1.6%に下がり、このカテゴリ（有床・法人）で最も低くなった。

内科と眼科は上がったとは言え1ポイントに満たない僅かな上昇である。内科は外科に次いで経常利益率が二番目に低い。

眼科と血液透析科は相対的に高い利益率となっている一方、内科、外科、整形外科、産婦人科はいずれも3%以下の非常に低い利益率となっている。

図 4-4 有床診療所の経常利益率(法人)



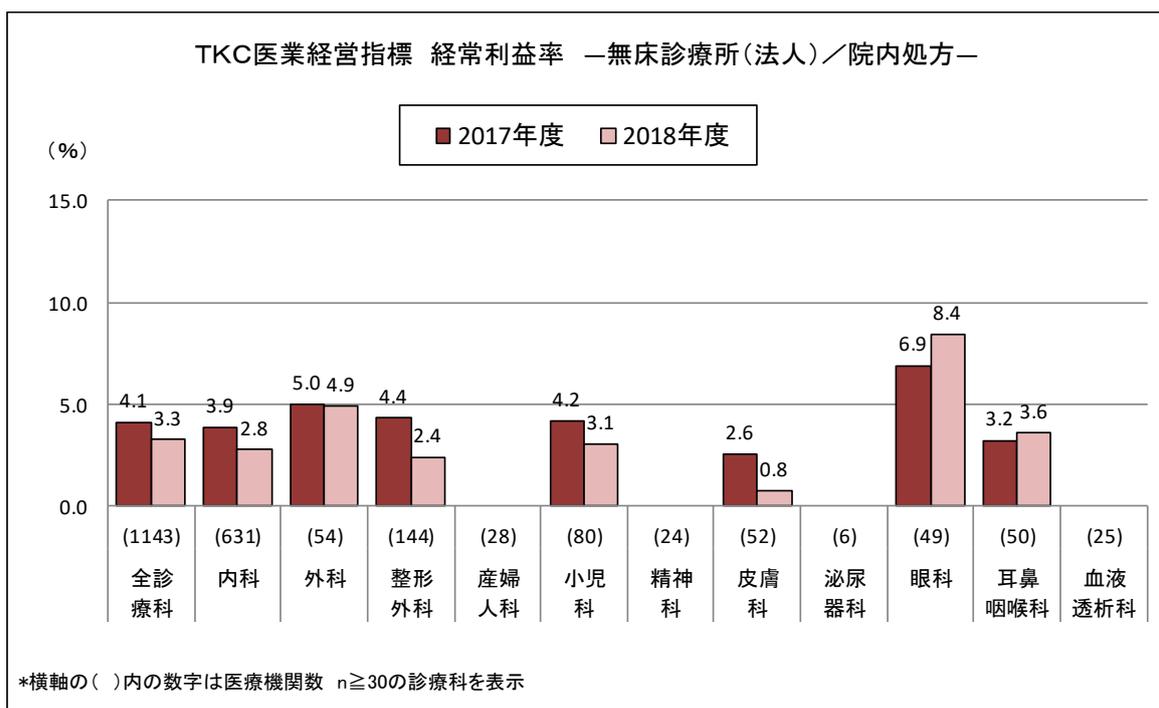
### 無床診療所・院内処方（法人）

全診療科の平均の経常利益率は、4.1%から3.3%に低下した。

整形外科は2.0ポイント、皮膚科は1.8ポイント低下した。特に皮膚科は2017年度2.6%から2018年度0.8%に下がり、両年度とも、このカテゴリ（法人・無床・院内）で経常利益率が最も低い。

データのある7診療科のうち、内科、整形外科、小児科、皮膚科の4科で1ポイント以上経常利益率が低下しており、これらの診療科では経常利益率の水準自体も低く、経営が厳しくなっている。

図 4-5 無床診療所・院内処方の経常利益率（法人）



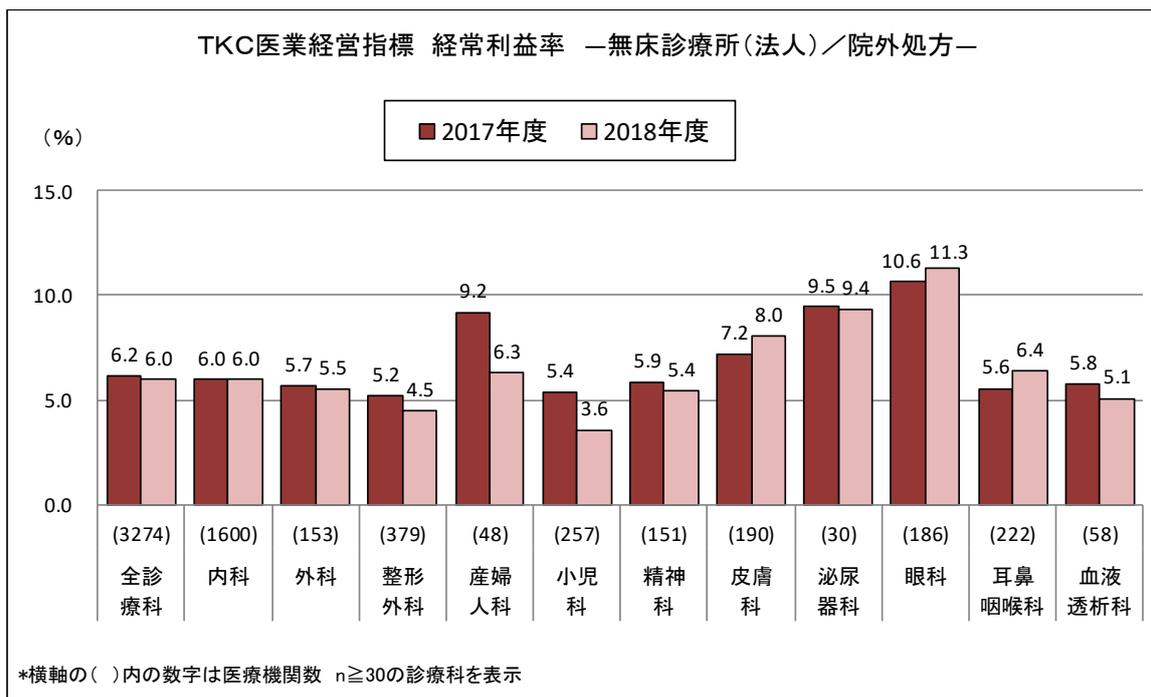
### 無床診療所・院外処方（法人）

全診療科の平均の経常利益率は、2017年度が6.2%、2018年度が6.0%であった。

産婦人科は客体数が多くないので注意が必要だが、2017年度は9.2%と高かったが2018年度は2.9ポイント低下して6.3%となっている。小児科は1.8ポイント低下して3.6%となり、このカテゴリ（法人・無床・院外）で最も低くなった。

経常利益率の水準で見ると、眼科だけが10%台を超えており、次いで泌尿器科、皮膚科、が8~9%台と比較的高い。

図 4-6 無床診療所・院外処方の経常利益率(法人)



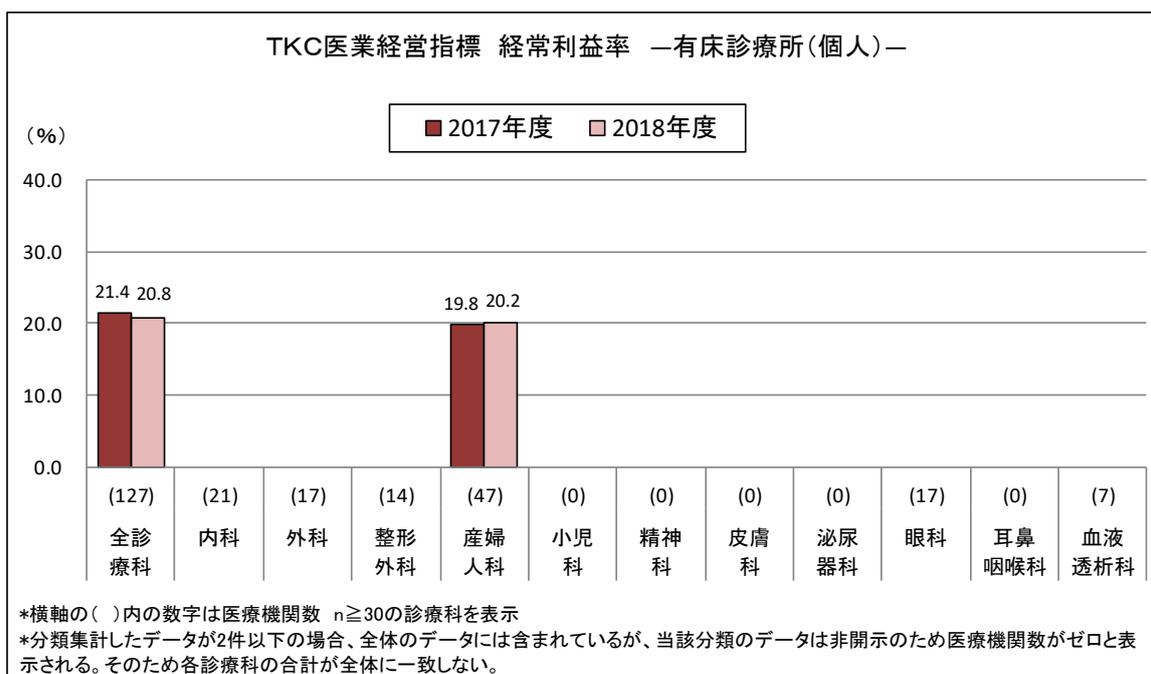
## 4.5. 診療所の主たる診療科別（個人）

### 有床診療所（個人）

個人の有床診療所は客体数が127と少なく、客体数30以上のデータが得られた診療科は、産婦人科のみであった。

全診療科、産婦人科のいずれもほぼ横ばいであったが、あくまで参考にとどめたい。

図 4-7 有床診療所の経常利益率（個人）（参考）



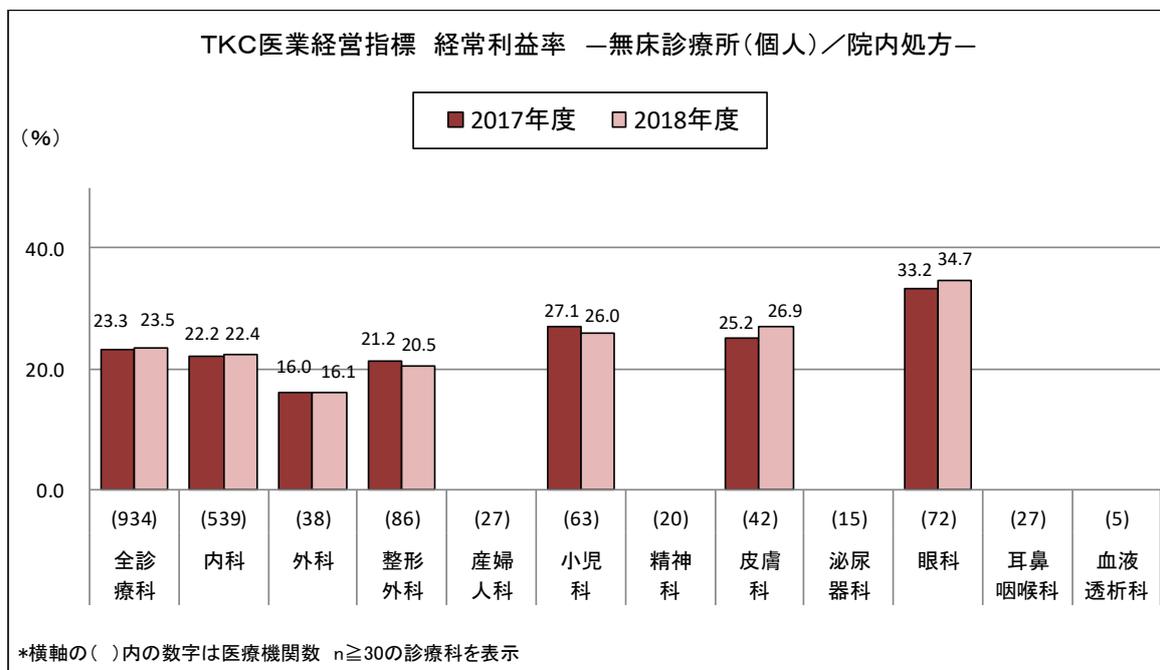
## 無床診療所・院内処方（個人）

全診療科の平均の経常利益率は、2017年度 23.3%、2018年度 23.5%で、横ばいであった。診療科別にみても、各診療科とも、ほぼ横ばいにとどまった。

経常利益率が1ポイント以上改善した診療科は皮膚科と眼科の2科、1ポイント以上悪化した診療科は小児科1科であった。

外科は医療機関数が多くないため注意が必要であるが、近年このカテゴリ（個人・無床・院内）では経常利益率が最も低い診療科となっている<sup>5</sup>。

図 4-8 無床診療所・院内処方の経常利益率（個人）



<sup>5</sup> 無床診療所（個人、院内処方）の経常利益率は、全診療科では2014年度 25.6%、2016年度 24.9%、2018年度 23.5%に対し、外科は2014年度 21.5%、2016年度 17.5%、2018年度 16.1%となっており、いずれもデータのある診療科の中で外科が最も低く、その差も広がっている。

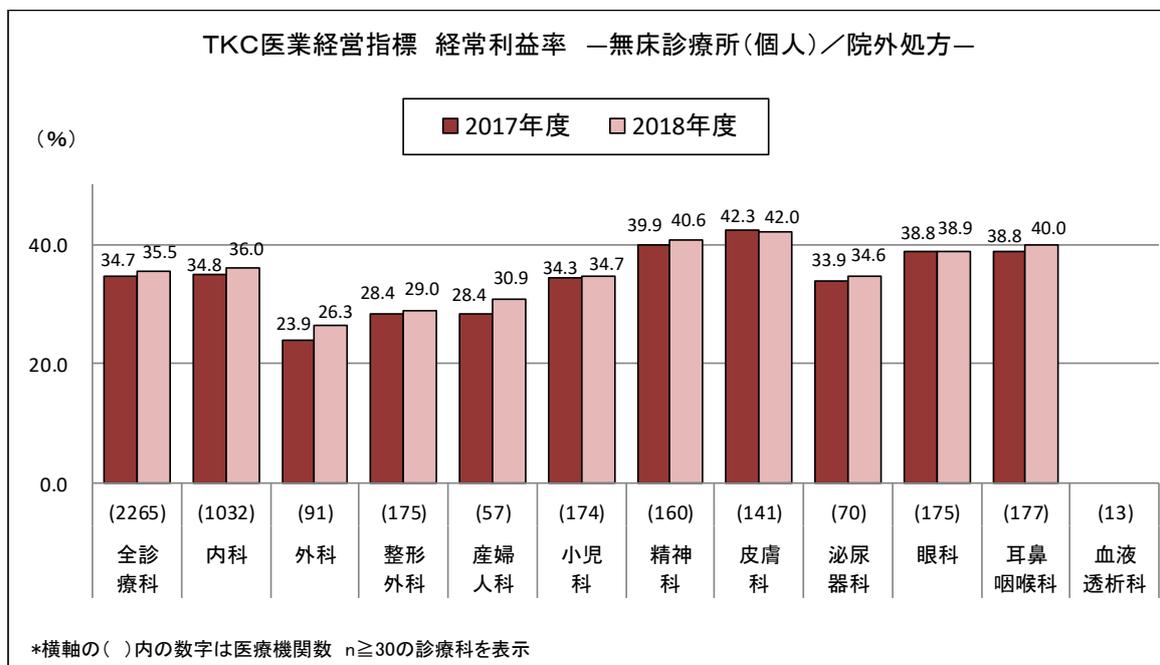
「TKC医業経営指標に基づく動態分析—2014年4月~2015年3月期決算—」日医総研ワーキングペーパーNo.355,2015年12月、「TKC医業経営指標に基づく動態分析—2016年4月~2017年3月期決算—」日医総研ワーキングペーパーNo.399,2018年1月

## 無床診療所・院外処方（個人）

全診療科の平均の経常利益率は、2017年度の34.7%、2018年度の35.5%でほぼ横ばいであった。

1ポイント以上改善した診療科は、内科、外科、産婦人科、耳鼻咽喉科の4科であり、産婦人科は28.4%から30.9%に2.5ポイント上昇し、外科で23.9%から26.3%に2.4ポイント上昇した。ただし、外科はデータのある10診療科の中で最も低く、全体平均よりも9.2ポイントも低い。

図 4-9 無床診療所・院外処方の経常利益率（個人）



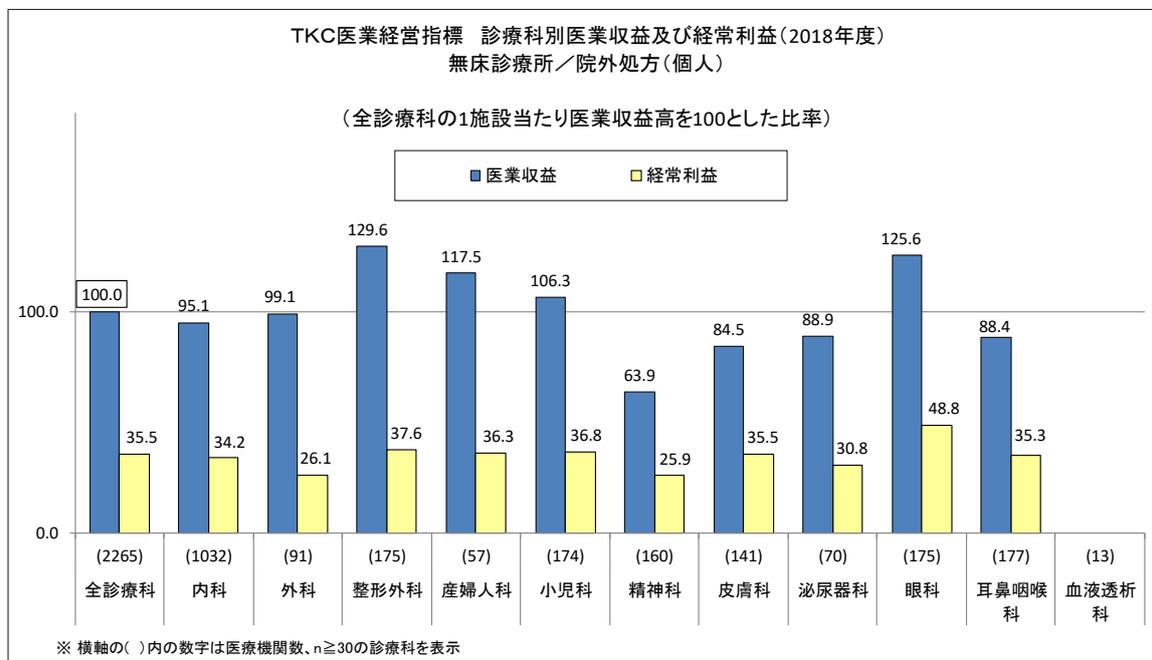
全診療科平均の医業収益高を 100 として各診療科の医業収益、経常利益の規模を比較すると、無床診療所・院外処方（個人）では、医業収益、経常利益とも、精神科が最も規模が小さい。

精神科は、経常利益率では皮膚科に次いで 2 番目に高かったが、経常利益の額で見ると最も低い。外科は、経常利益率でも最も低かったが、経常利益の額で見ても精神科の次に低い。

なお、ここでは院外処方（個人）のみ図示しているが、外科と精神科の経常利益額が相対的に低い傾向は、院内処方（個人）においても同様である。

個人においては、利益額の一部が院長の生活費等にもなっていることから、金額ベースで一定規模の利益は必要である。規模の小さい診療科において、他の診療科と同等の借入返済や院長生活費等を確保するためには、ある程度高い利益率が必要になる。

図 4-10 診療科別医業収益と経常利益の規模 無床診療所・院外処方（個人）



#### 4.6. 無床診療所の院内・院外処方と比較

無床診療所の院内処方と院外処方を比較すると、院外処方よりも院内処方の診療所の方が、経常利益率が低い傾向が認められる。今回、比較可能なデータ（院内処方、院外処方とも医療機関数 30 以上）が得られた診療科の中で、例外はなかった。

院内処方の方が医療機関数も少なく、医療機関数 30 以上のデータが得られないカテゴリ（診療科）も院内処方において多くみられる。医療機関数の少なさからも経営が成り立ちにくい現状が窺われる。

院内処方の経営の厳しさが浮き彫りとなっており、院内調剤業務が十分に評価されていない可能性がある。

なお、院内処方と院外処方では、仮に患者数と診療内容が同じであれば、医薬品を扱う分だけ院内処方の方が医業収益の規模が大きくなるが、今回の客体においては、一概にそのような傾向は認められない。

図 4-11 無床診療所の経常利益率－院内処方と院外処方の比較－（法人）

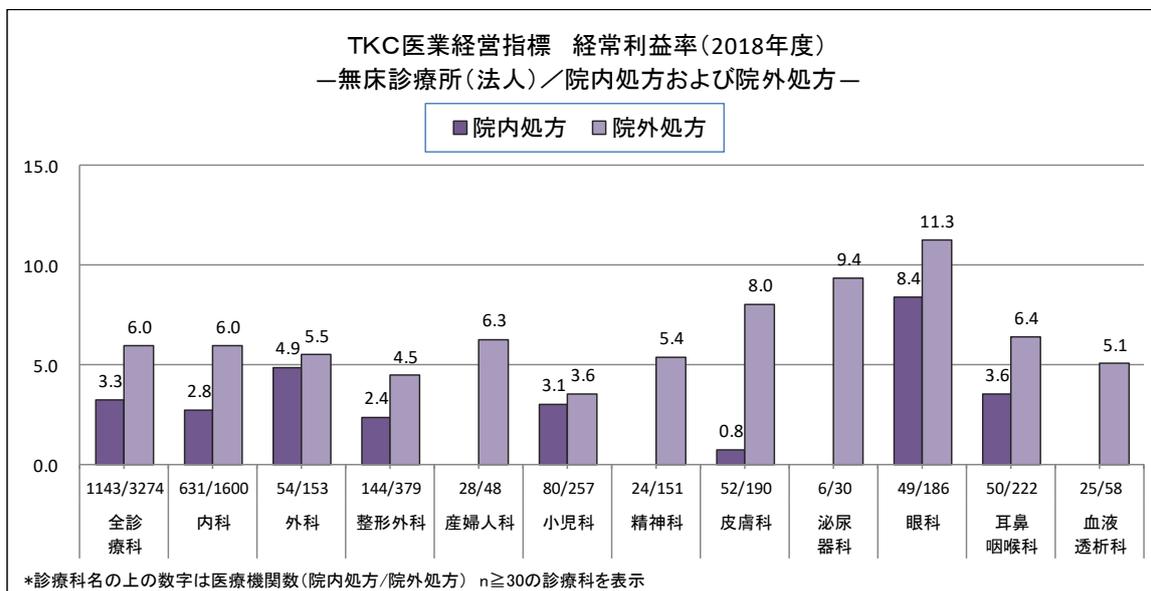


図 4-12 無床診療所の経常利益率－院内処方と院外処方の比較－（個人）



## 5. 法人の費用構成

個人は給与費に院長報酬が含まれていないため、ここでは法人についてのみ、経常利益率、費用構成、給与費を分析した。

### 5.1. 経常利益率と費用構成

医業収益は、経常利益と経常費用に要素分解される。さらに、経常費用を、材料費<sup>※1</sup>、委託費、役員報酬、従事者給与等<sup>※2</sup>、設備費<sup>※3</sup>、その他（医業外損益含む）<sup>※4</sup>に分解し、費用構成とその変化（各経費率の変動）を観察することにより、経常利益率の変動要因を分析することができる。以下、各年の医業収益を100とする比率を示し、経常利益率の変動要因をみる。

※1 材料費：医薬品費、医療材料費、給食材料費

※2 従事者給与等：従事者給与賞与、退職金、法定福利費（役員報酬を除く給与費）

※3 設備費：減価償却費、賃借料、地代家賃、修繕費、固定資産税等、機器保守料など

※4 その他（医業外損益含む）：その他の医業費用<sup>※5</sup>及び医業外損益<sup>※6</sup>

※5 その他の医業費用：研究研修費、福利厚生費、広告宣伝費、消耗品費、水道光熱費、通信費、租税公課など（医業費用のうち、材料費、委託費、給与費、設備費に該当しない費用）

※6 医業外損益：医業外費用－医業外収益（特別損益は含まれない）

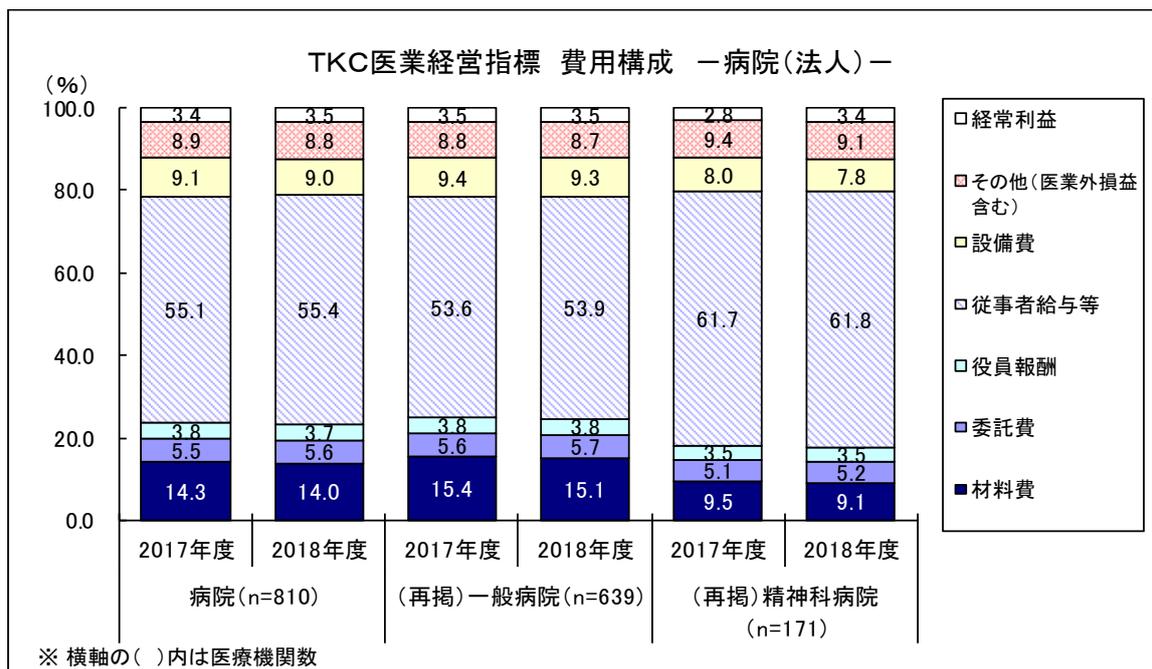
## 病院

病院の経常利益率は、2017年度 3.4%、2018年度 3.5%と横ばいであった。費用構成の変化をみると、従事者給与等の比率が 0.3 ポイント上がり、材料費率が 0.3 ポイント下がった。その他の費目においては、あまり変化が見られなかった。

一般病院（精神科病院以外）の経常利益率は、2017年度 3.5%、2018年度 3.5%であり、従事者給与等が 0.3 ポイント上がり、材料費が 0.3 ポイント下がった。前述の通り医業収益が若干なりとも増加し、材料費率が低下し、それが従事者の給与等に回っている。

精神科病院の経常利益率は、2017年度 2.8%、2018年度 3.4%であり、材料費率と医業外費用の比率の低下が経常利益率の上昇に寄与した。

図 5-1 病院の費用構成(法人)



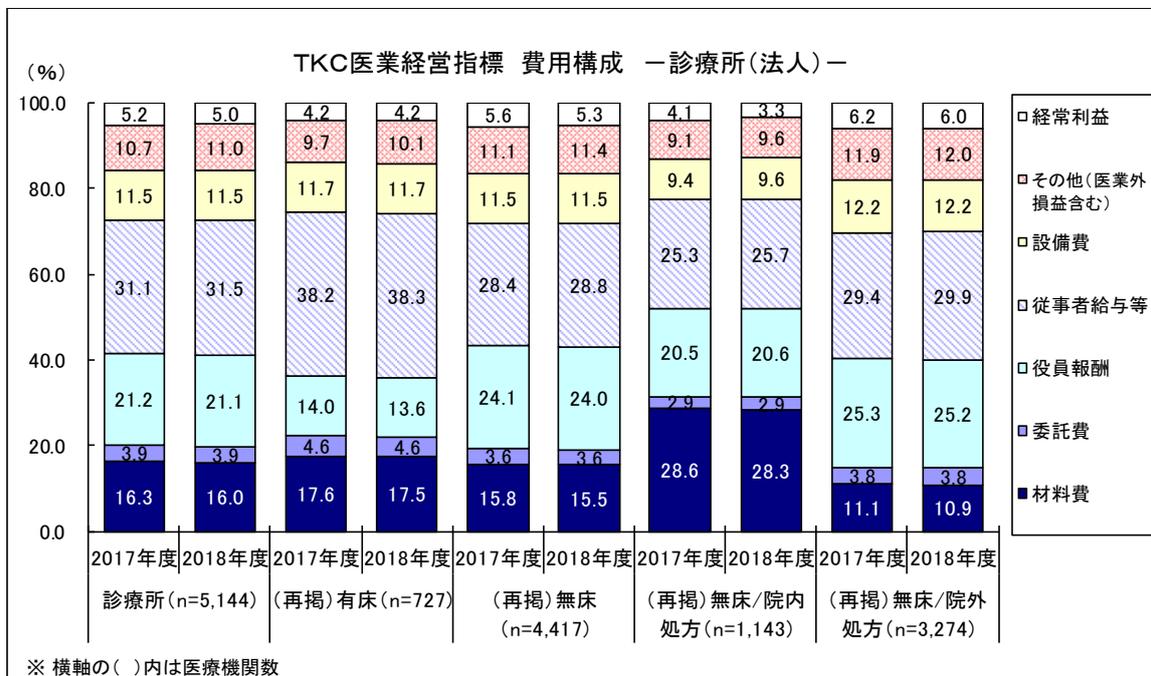
## 診療所

診療所(有床・無床計)の経常利益率は、2017年度5.2%から2018年度5.0%へ0.2ポイント低下した。従事者給与等の比率が0.4ポイント上昇したことが主な要因であった。

有床診療所は、役員報酬比率が0.4ポイント下がっているにもかかわらず、その他(医業外損益含む)が0.4ポイント上がり、経常利益率は2017年度、2018年度とも4.2%で横ばいとなった。

無床診療所は、材料費率の低下はあったものの、従事者給与等及びその他(医業外損益含む)の比率が上がり、経常利益率の低下につながっている。院内処方と院外処方では費用構成が異なり、材料費率が院内処方は3割弱、院外処方は1割強と大きな差がある。材料費以外のコストの比率はいずれも院内処方の方が低いが、材料費率の差を埋めるには至らず、そのことが経常利益率の差となって表れている。

図 5-2 診療所の費用構成(法人)

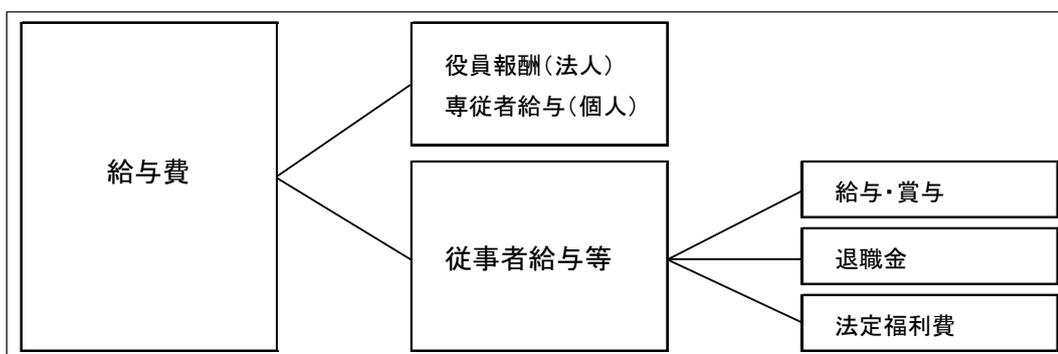


## 5.2. 給与費

医療機関の最大の費用項目は給与費である。

TKC 医業経営指標では、給与費は、役員報酬（法人）又は専従者給与（個人）、従事者の給与賞与、退職金、法定福利費から構成されている。

また本稿では、給与費を、役員報酬（法人）又は専従者給与（個人）と従事者給与等（従事者給与・賞与、退職金、法定福利費）に区分している。



## 給与費

法人の給与費の前年比（金額の伸び）は、病院は+1.6%、診療所+1.9%であった。

病院は、一般病院が+1.8%、精神科病院が+0.9%、診療所は、有床診療所が+1.4%、無床診療所が+2.1%であった。

給与費の金額は、全体として上がっている。

図 5-3 給与費の前年比

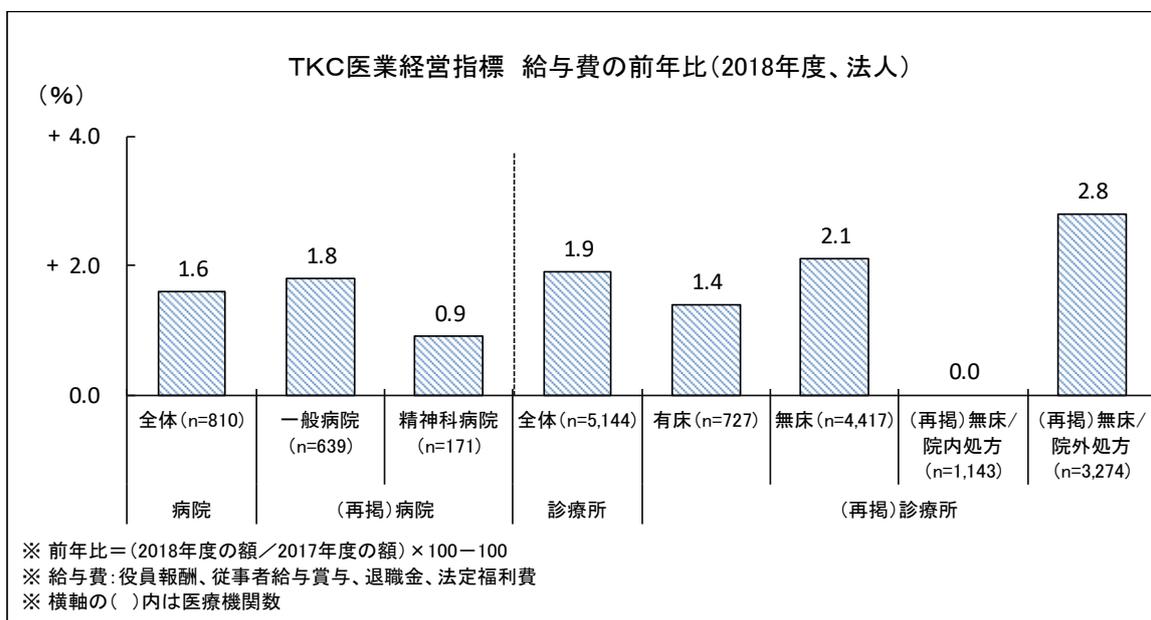


図 5-3 の給与費の金額の前年比を、役員報酬と従事者給与等に分けて示したものが図 5-4 である。

病院、診療所いずれにおいても、役員報酬の伸び率よりも従事者給与等の伸び率の方が大きく上回っている。有床診療所と院内処方の無床診療所は、役員報酬額を減らして従事者の給与等を増やしている。

## 役員報酬

法人の役員報酬の前年比（金額の伸び）は、病院全体では+0.2%、その内、一般病院では+0.2%、精神科病院が+0.3%であった。診療所全体では+0.7%、その内、有床診療所と院内処方の無床診療所は、役員報酬額の対前年比がマイナスとなっている。

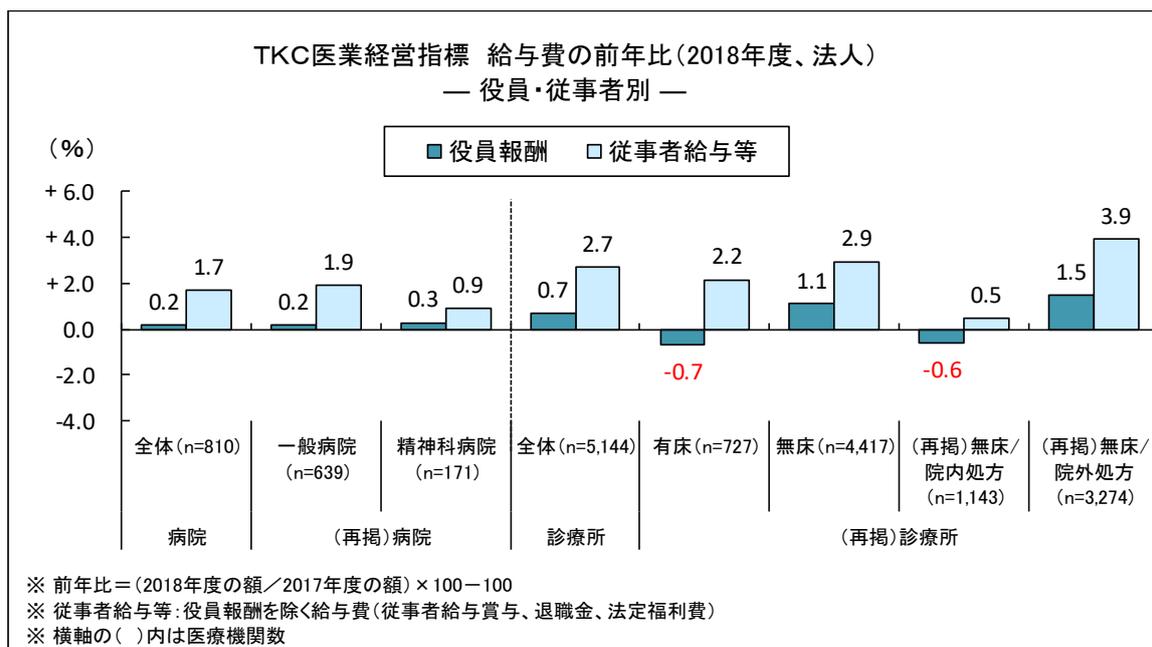
## 従事者給与等（役員報酬以外の給与費額）

法人の従事者給与等の前年比（金額の伸び）は、病院全体+1.7%、その内、一般病院が+1.9%、精神科病院が+0.9%であり、診療所全体+2.7%、その内、有床診療所が+2.2%、無床診療所が+2.9%であった。

前出の給与費の伸びは、主として（役員ではなく）従事者の給与等の伸びであり、従事者の給与水準の引上げまたは人員増による労働環境の改善等に一定の経営資源が充てられたことが分かる。

診療所は従事者給与等の上昇が主な要因となって利益率が低下しており、病院はもともと利益率が低く、現状では、さらなる労働環境の改善（人件費の上昇）に対応するだけの収益が確保できていない。

図 5-4 役員報酬および従事者給与等の前年比



## 6. まとめ

TKC 医業経営指標からみる 2017 年度から 2018 年度にかけての民間医療機関の経営状況は、医業収益（売上）が若干なりとも伸び、材料費率（医薬品費を含む）の低下も認められるが、主として従事者の給与等の上昇により、経常利益率は総じて横ばいであった。

病院（法人）は、医業収益が横ばい程度の伸びにとどまり、材料費率の低下による余剰が、主として従事者の給与等に回り、経常利益率は改善せず、厳しい経営状況が続いている。

有床診療所は、法人では役員報酬を削った結果、経常利益率は横ばいを維持したが、個人は経常利益率が低下した。

無床診療所（院内処方）は、薬価改定の影響もあり、法人では医業収益が低下（ただし材料費率も低下）し、コスト面では従事者の給与等が伸びたことが主要因となり、経常利益率は低下した。個人の経常利益率もほぼ横ばいにとどまった。院内処方は、各診療科とも院外処方に比べて経常利益率が低く、厳しい経営状況になっている。院内調剤業務が十分に評価されていない可能性がある。

無床診療所（院外処方）は、医業収益が若干伸び、材料費率も若干下がった一方、法人は、主として従事者の給与等が伸びたことから、経常利益率は低下した。個人の経常利益率はほぼ横ばいであった。

以上のように、医療機関は僅かな増収と、材料費の低下等から得られた経営資源を従業員確保または給与水準の引き上げに回しているが、今後の更なる労働環境の改善に必要な財源は確保できていない状況であると考えられる。

以上



## 参考資料

TKC医業経営指標より

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

病院	病院						病院		
	法人全体			法人黒字機関			法人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療収益	100.0	100.0	101.1	100.0	100.0	101.4	100.0	100.0	100.3
保険診療	81.2	80.8	100.7	80.8	80.4	101.0	81.9	81.7	100.1
介護保険	10.9	11.1	103.6	11.1	11.4	104.3	10.3	10.5	102.0
自由診療	7.9	8.0	102.3	8.1	8.1	101.4	7.8	7.8	100.3
材料費	14.3	14.0	98.6	13.7	13.4	99.1	15.6	15.1	97.6
委託費	5.5	5.6	103.0	5.4	5.4	102.7	5.8	6.0	103.6
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	80.2	80.5	101.4	80.9	81.2	101.7	78.7	78.9	100.6
役員報酬・専従者給与	3.8	3.7	100.2	3.7	3.7	101.3	4.0	3.9	97.9
従事者給与等	55.1	55.4	101.7	54.5	54.6	101.6	56.5	57.3	101.9
設備費	9.1	9.0	100.3	8.7	8.5	99.9	10.1	10.2	101.1
その他(医業外損益含む)	8.9	8.8	100.0	8.8	8.6	99.1	9.1	9.2	101.9
経常利益	3.4	3.5	103.9	5.4	5.8	109.7	-1.1	-1.8	168.0
(損益分岐点比率(%))	95.8	95.7		93.4	92.9		101.3	102.3	
(1人当り医業収益(千円))	8,698	8,793		8,639	8,760		8,846	8,872	
(1人当り限界利益(千円))	6,978	7,076		6,990	7,109		6,959	7,001	
(1床当り医業収益(千円))	11,330	11,455		11,679	11,843		10,619	10,651	

	個人全体			個人黒字機関			個人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療収益									
保険診療									
介護保険									
自由診療									
材料費									
委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与									
従事者給与等									
設備費									
その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(1人当り医業収益(千円))									
(1人当り限界利益(千円))									
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人全体			法人+個人黒字機関			法人+個人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療収益	100.0	100.0	101.0	100.0	100.0	101.4	100.0	100.0	100.1
保険診療	81.2	80.9	100.6	80.8	80.5	101.0	81.9	81.7	99.9
介護保険	10.8	11.1	103.6	11.1	11.4	104.3	10.3	10.5	102.0
自由診療	7.9	8.0	102.2	8.1	8.1	101.4	7.8	7.8	100.2
材料費	14.3	14.0	98.6	13.8	13.4	99.1	15.6	15.1	97.4
委託費	5.5	5.6	102.9	5.3	5.4	102.7	5.8	5.9	103.4
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	80.2	80.5	101.3	80.9	81.1	101.7	78.7	78.9	100.4
(1人当り医業収益(千円))	8,696	8,786		8,635	8,756		8,849	8,857	
(1人当り限界利益(千円))	6,977	7,070		6,987	7,105		6,962	6,989	
(1床当り医業収益(千円))	11,308	11,426		11,663	11,826		10,582	10,592	

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

病院	病院						病院		
	法人 一般 (精神科以外)			法人 内科			法人 外科		
医療機関数	639	639	前年比	401	401	前年比	149	149	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.2	100.0	100.0	101.3	100.0	100.0	101.2
保険診療	79.6	79.2	100.7	77.6	77.4	101.0	85.8	84.9	100.2
介護保険	11.5	11.8	103.6	13.7	13.9	102.5	7.5	8.2	111.6
自由診療	8.9	9.0	102.2	8.7	8.8	102.4	6.7	6.8	102.6
材料費	15.4	15.1	98.8	14.1	13.7	98.8	18.2	17.6	98.2
委託費	5.6	5.7	103.2	5.9	6.0	103.5	5.3	5.4	103.1
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	79.0	79.3	101.5	80.0	80.3	101.6	76.6	77.0	101.7
役員報酬・専従者給与	3.8	3.8	100.2	4.1	4.1	101.8	2.8	2.7	97.4
従事者給与等	53.6	53.9	101.9	54.3	54.7	102.0	53.1	53.4	101.7
設備費	9.4	9.3	100.6	9.6	9.4	99.7	9.0	9.0	101.2
その他(医業外損益含む)	8.8	8.7	100.4	8.9	8.7	98.8	7.8	7.9	102.5
経常利益	3.5	3.5	100.6	3.1	3.3	107.5	3.9	4.0	104.8
(損益分岐点比率(%))	95.6	95.6		96.2	95.9		94.9	94.7	
(1人当り医業収益(千円))	8,947	9,055		8,699	8,812		9,114	9,223	
(1人当り限界利益(千円))	7,070	7,176		6,962	7,073		6,983	7,102	
(1床当り医業収益(千円))	13,824	13,989		12,613	12,777		16,317	16,512	

	個人 一般 (精神科以外)			個人 内科			個人 外科		
医療機関数	21	21	前年比	10	10	前年比	7	7	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益									
保険診療									
介護保険									
自由診療									
材料費									
委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与									
従事者給与等									
設備費									
その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(1人当り医業収益(千円))									
(1人当り限界利益(千円))									
(1床当り医業収益(千円))									

〔法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出〕	法人+個人 一般 (精神科以外)			法人+個人 内科			法人+個人 外科		
	660	660	前年比	411	411	前年比	156	156	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.1	100.0	100.0	101.3	100.0	100.0	100.9
保険診療	79.7	79.3	100.6	77.7	77.4	101.0	85.9	85.0	99.9
介護保険	11.4	11.7	103.6	13.6	13.8	102.5	7.4	8.1	111.6
自由診療	8.9	9.0	102.2	8.7	8.7	102.4	6.7	6.8	102.4
材料費	15.4	15.1	98.8	14.0	13.7	98.9	18.2	17.6	98.0
委託費	5.6	5.7	103.1	5.9	6.0	103.5	5.2	5.3	102.7
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	79.0	79.3	101.4	80.1	80.3	101.6	76.6	77.0	101.4
(1人当り医業収益(千円))	8,943	9,043		8,677	8,790		9,140	9,222	
(1人当り限界利益(千円))	7,067	7,168		6,947	7,057		7,006	7,103	
(1床当り医業収益(千円))	13,753	13,907		12,537	12,700		16,243	16,389	

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

病院	病院			病院					
	法人 整形外科			法人 産婦人科			法人 精神 精神科		
医療機関数	62	62	前年比	22	22	前年比	171	171	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.2				100.0	100.0	100.7
保険診療	78.9	79.4	101.8				87.9	87.7	100.4
介護保険	12.2	11.8	98.6				8.2	8.4	103.5
自由診療	8.9	8.7	99.2				3.9	3.9	100.7
材料費	17.0	16.8	99.9				9.5	9.1	96.8
委託費	4.3	4.3	101.9				5.1	5.2	102.1
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	78.7	78.8	101.5				85.4	85.7	101.1
役員報酬・専従者給与	3.8	3.6	96.0				3.5	3.5	100.3
従事者給与等	53.4	53.9	102.1				61.7	61.8	100.9
設備費	8.9	9.4	106.4				8.0	7.8	98.8
その他(医業外損益含む)	8.8	9.1	104.8				9.4	9.1	98.2
経常利益	3.7	2.9	79.1				2.8	3.4	121.8
(損益分岐点比率(%))	95.2	96.3					96.7	96.0	
(1人当り医業収益(千円))	9,277	9,388					7,781	7,835	
(1人当り限界利益(千円))	7,292	7,402					6,639	6,712	
(1床当り医業収益(千円))	14,415	14,588					6,366	6,411	

個人	個人			個人					
	整形外科			産婦人科			精神 精神科		
医療機関数	3	3	前年比	0	0	前年比	0	0	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益									
保険診療									
介護保険									
自由診療									
材料費									
委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与									
従事者給与等									
設備費									
その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(1人当り医業収益(千円))									
(1人当り限界利益(千円))									
(1床当り医業収益(千円))									

〔法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出〕	法人+個人			法人+個人			法人+個人		
	整形外科			産婦人科			精神 精神科		
医療機関数	65	65	前年比	22	22	前年比	171	171	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.2				100.0	100.0	100.7
保険診療	78.9	79.4	101.8				87.9	87.7	100.4
介護保険	12.0	11.7	98.6				8.2	8.4	103.5
自由診療	9.1	8.9	99.1				3.9	3.9	100.7
材料費	17.1	16.9	99.9				9.5	9.1	96.8
委託費	4.3	4.3	101.8				5.1	5.2	102.1
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	78.6	78.8	101.5				85.4	85.7	101.1
(1人当り医業収益(千円))	9,320	9,432					7,781	7,835	
(1人当り限界利益(千円))	7,318	7,428					6,639	6,712	
(1床当り医業収益(千円))	14,429	14,602					6,366	6,411	

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	診療所(有床+無床)			診療所(有床+無床)			診療所(有床+無床)		
	法人全体			法人黒字機関			法人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	5144	5144		3333	3333		1811	1811	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.5	100.0	100.0	103.4	100.0	100.0	97.3
保険診療	78.1	77.9	101.2	78.5	78.2	102.9	77.3	77.2	97.2
介護保険	5.6	5.8	104.3	5.8	5.9	105.8	5.3	5.5	100.5
自由診療	16.2	16.3	102.0	15.7	15.9	105.0	17.4	17.3	96.8
材料費	16.3	16.0	99.8	15.6	15.3	101.7	18.0	17.8	96.2
委託費	3.9	3.9	102.2	3.7	3.7	103.2	4.2	4.3	100.0
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	79.8	80.1	101.8	80.7	81.0	103.7	77.8	77.9	97.4
役員報酬・専従者給与	21.2	21.1	100.7	21.2	20.9	102.0	21.3	21.4	97.9
従事者給与等	31.1	31.5	102.7	29.9	29.8	103.0	33.8	35.5	102.3
設備費	11.5	11.5	101.4	11.0	10.9	101.7	12.7	13.2	100.7
その他(医業外損益含む)	10.7	11.0	104.2	10.6	10.7	104.6	11.1	11.8	103.1
経常利益	5.2	5.0	96.8	8.0	8.7	112.2	-1.1	-3.9	356.8
(損益分岐点比率(%))	93.4	93.8		90.1	89.3		101.4	105.0	
(1人当り医業収益(千円))	10,410	10,566		10,824	11,192		9,622	9,362	
(1人当り限界利益(千円))	8,312	8,462		8,739	9,063		7,491	7,297	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人全体			個人黒字機関			個人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	3326	3326		3173	3173		153	153	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	103.9	100.0	100.0	103.9	100.0	100.0	105.0
保険診療	85.7	85.6	103.7	85.8	85.6	103.7	85.3	84.1	103.5
介護保険	0.5	0.5	107.7	0.5	0.5	108.0	0.9	0.8	101.0
自由診療	13.8	13.9	105.2	13.8	13.9	105.2	13.8	15.0	114.4
材料費	17.7	17.1	100.4	17.6	17.0	100.3	21.9	21.2	101.8
委託費	3.3	3.4	105.7	3.3	3.3	105.0	4.2	5.1	129.2
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	79.0	79.5	104.6	79.1	79.7	104.6	73.9	73.6	104.6
役員報酬・専従者給与	5.1	5.1	103.9	5.1	5.1	104.1	5.0	4.7	98.5
従事者給与等	21.2	21.3	104.8	20.8	20.9	104.7	38.8	39.0	105.6
設備費	11.3	11.2	102.7	11.1	10.9	101.9	19.7	22.5	120.1
その他(医業外損益含む)	11.1	10.8	101.8	10.9	10.7	101.5	18.0	18.8	109.8
経常利益	30.4	31.1	106.4	31.2	32.1	106.7	-7.5	-11.4	158.9
(1人当り医業収益(千円))	11,955	12,421		12,244	12,721		6,415	6,736	
(1人当り限界利益(千円))	9,444	9,879		9,689	10,135		4,741	4,959	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人全体			法人+個人黒字機関			法人+個人欠損機関 (赤字または債務超過)		
医療機関数	8470	8470		6506	6506		1964	1964	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	102.1	100.0	100.0	103.6	100.0	100.0	97.5
保険診療	80.0	79.8	101.8	80.8	80.5	103.2	77.5	77.4	97.3
介護保険	4.4	4.5	104.4	4.1	4.2	105.9	5.2	5.4	100.5
自由診療	15.7	15.7	102.7	15.1	15.3	105.1	17.3	17.2	97.1
材料費	16.6	16.3	100.0	16.2	15.8	101.2	18.1	17.9	96.4
委託費	3.7	3.8	103.0	3.6	3.6	103.7	4.2	4.3	100.7
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	79.6	79.9	102.5	80.2	80.6	104.0	77.8	77.8	97.6
(1人当り医業収益(千円))	10,746	10,970		11,228	11,627		9,512	9,272	
(1人当り限界利益(千円))	8,558	8,770		9,009	9,368		7,397	7,217	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	有床診療所			有床診療所			有床診療所		
	法人			法人			法人		
	全診療科			内科			外科		
医療機関数	727	727	前年比	229	229	前年比	58	58	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.8	100.0	100.0	100.5	100.0	100.0	101.6
保険診療	69.8	69.3	101.1	72.9	72.3	99.6	75.7	75.1	100.9
介護保険	8.4	8.7	106.0	18.6	19.1	103.1	14.5	15.0	105.3
自由診療	21.8	22.0	102.5	8.5	8.6	102.7	9.8	9.8	101.6
材料費	17.6	17.5	101.1	19.4	18.7	97.1	15.8	15.8	101.3
委託費	4.6	4.6	101.5	4.9	4.9	100.8	4.7	4.4	95.8
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	77.7	77.9	102.0	75.7	76.4	101.4	79.5	79.8	102.0
役員報酬・専従者給与	14.0	13.6	99.3	11.7	11.5	99.0	15.3	14.3	95.3
従事者給与等	38.2	38.3	102.2	40.4	41.0	102.1	39.0	40.4	105.3
設備費	11.7	11.7	101.6	12.0	12.0	100.5	11.9	12.5	106.7
その他(医業外損益含む)	9.7	10.1	105.4	10.0	9.8	98.1	10.4	10.9	106.5
経常利益	4.2	4.2	103.5	1.7	2.1	125.8	2.8	1.6	56.9
(損益分岐点比率(%))	94.6	94.6		97.8	97.2		96.4	98.0	
(1人当り医業収益(千円))	10,116	10,298		8,820	8,864		9,039	9,184	
(1人当り限界利益(千円))	7,863	8,020		6,676	6,770		7,185	7,328	
(1床当り医業収益(千円))	24,644	25,088		19,599	19,697		19,478	19,790	

	個人			個人			個人		
	全診療科			内科			外科		
医療機関数	127	127	前年比	21	21	前年比	17	17	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	99.7	100.0	100.0	99.4			
保険診療	64.1	63.6	99.0	88.3	87.6	98.7			
介護保険	2.2	2.2	100.4	3.4	3.6	104.7			
自由診療	33.7	34.2	101.1	8.3	8.8	104.9			
材料費	17.4	17.3	98.7	24.7	24.1	97.3			
委託費	5.3	5.5	101.8	5.8	5.9	101.7			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	77.2	77.3	99.8	69.5	69.9	100.0			
役員報酬・専従者給与	2.9	2.9	101.5	2.3	2.2	98.6			
従事者給与等	30.6	31.2	101.6	29.3	29.2	99.1			
設備費	10.6	10.4	97.6	8.1	8.4	102.6			
その他(医業外損益含む)	11.7	11.9	101.7	9.8	9.5	96.1			
経常利益	21.4	20.8	96.9	20.0	20.6	102.3			
(1人当り医業収益(千円))	11,298	11,264		10,815	10,750				
(1人当り限界利益(千円))	8,721	8,703		7,517	7,517				
(1床当り医業収益(千円))	15,502	15,455		11,482	11,413				

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人			法人+個人			法人+個人		
	全診療科			内科			外科		
医療機関数	854	854	前年比	250	250	前年比	75	75	前年比
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	101.6	100.0	100.0	100.5	100.0	100.0	101.1
保険診療	69.3	68.9	100.9	73.6	72.9	99.5	76.8	76.3	100.4
介護保険	7.8	8.1	105.9	17.9	18.4	103.1	12.9	13.5	105.3
自由診療	22.8	23.0	102.3	8.5	8.7	102.8	10.2	10.3	101.6
材料費	17.6	17.5	100.9	19.6	18.9	97.1	15.9	15.8	100.3
委託費	4.7	4.7	101.5	4.9	5.0	100.8	4.7	4.5	96.6
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	77.7	77.8	101.8	75.5	76.1	101.3	79.4	79.7	101.6
(1人当り医業収益(千円))	10,209	10,374		8,892	8,932		9,075	9,179	
(1人当り限界利益(千円))	7,930	8,074		6,707	6,797		7,202	7,316	
(1床当り医業収益(千円))	23,443	23,823		19,010	19,096		16,877	17,070	

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	有床診療所			有床診療所			有床診療所		
	法人			法人			法人		
	整形外科			産婦人科			小児科		
医療機関数	72	72		182	182		6	6	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	100.9	100.0	100.0	99.5			
保険診療	79.3	79.7	101.5	32.8	32.0	96.9			
介護保険	8.3	8.2	99.5	0.6	1.5	268.4			
自由診療	12.4	12.1	98.1	66.6	66.5	99.3			
材料費	19.2	18.9	99.0	11.4	11.5	100.4			
委託費	3.7	3.8	103.6	6.0	6.2	102.8			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	77.1	77.4	101.3	82.5	82.2	99.1			
役員報酬・専従者給与	12.2	11.9	97.9	17.2	16.9	98.1			
従事者給与等	41.7	42.0	101.7	38.2	38.5	100.4			
設備費	11.7	12.0	102.9	10.9	11.0	100.1			
その他(医業外損益含む)	8.9	9.2	104.5	13.0	12.8	98.4			
経常利益	2.6	2.4	92.9	3.4	3.0	89.1			
(損益分岐点比率(%))	96.6	96.9		96.0	96.3				
(1人当り医業収益(千円))	8,846	8,925		10,853	10,798				
(1人当り限界利益(千円))	6,817	6,906		8,962	8,881				
(1床当り医業収益(千円))	21,617	21,811		25,349	25,223				

	個人			個人			個人		
	整形外科			産婦人科			小児科		
医療機関数	14	14		47	47		0	0	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益				100.0	100.0	102.5			
保険診療				32.1	32.9	105.1			
介護保険				0.0	0.0	0.0			
自由診療				67.9	67.1	101.3			
材料費				10.8	10.9	103.0			
委託費				7.1	7.1	102.5			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)				82.0	82.0	102.4			
役員報酬・専従者給与				3.2	3.1	98.9			
従事者給与等				33.0	33.4	103.6			
設備費				12.0	11.7	100.0			
その他(医業外損益含む)				14.0	13.6	100.1			
経常利益				19.8	20.2	104.2			
(1人当り医業収益(千円))				11,299	11,582				
(1人当り限界利益(千円))				9,272	9,494				
(1床当り医業収益(千円))				18,648	19,114				

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人			法人+個人			法人+個人		
	整形外科			産婦人科			小児科		
医療機関数	86	86		229	229		6	6	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	100.5	100.0	100.0	99.9			
保険診療	79.4	79.9	101.0	32.7	32.1	98.1			
介護保険	7.7	7.6	99.4	0.5	1.3	268.4			
自由診療	12.9	12.5	97.8	66.8	66.6	99.6			
材料費	19.5	19.2	99.1	11.4	11.4	100.8			
委託費	3.6	3.7	103.1	6.2	6.4	102.7			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	77.0	77.1	100.7	82.5	82.2	99.6			
(1人当り医業収益(千円))	9,080	9,122		10,916	10,909				
(1人当り限界利益(千円))	6,985	7,036		9,005	8,967				
(1床当り医業収益(千円))	20,853	20,948		24,088	24,073				

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	有床診療所			有床診療所			有床診療所		
	法人			法人			法人		
	精神科			皮膚科			泌尿器科		
医療機関数	14	14		0	0		8	8	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益 保険診療 介護保険 自由診療									
材料費 委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与 従事者給与等 設備費 その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(損益分岐点比率(%)) (1人当り医業収益(千円)) (1人当り限界利益(千円)) (1床当り医業収益(千円))									

	個人			個人			個人		
	精神科			皮膚科			泌尿器科		
医療機関数	0	0		0	0		0	0	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益 保険診療 介護保険 自由診療									
材料費 委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与 従事者給与等 設備費 その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(1人当り医業収益(千円)) (1人当り限界利益(千円)) (1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人			法人+個人			法人+個人		
	精神科			皮膚科			泌尿器科		
医療機関数	14	14		0	0		8	8	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益 保険診療 介護保険 自由診療									
材料費 委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
(1人当り医業収益(千円)) (1人当り限界利益(千円)) (1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。  
 \*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	有床診療所			有床診療所			有床診療所		
	法人			法人			法人		
	眼科			耳鼻咽喉科			血液透析科		
医療機関数	79	79		13	13		66	66	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	115.7				100.0	100.0	100.3
保険診療	89.9	85.1	109.6				94.0	93.9	100.2
介護保険	2.7	2.7	113.5				3.0	3.1	102.1
自由診療	7.4	12.2	191.3				3.0	3.0	100.3
材料費	20.7	21.9	122.5				22.3	21.9	98.3
委託費	2.4	2.2	103.3				4.2	4.3	102.3
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	76.9	75.9	114.3				73.4	73.8	100.8
役員報酬・専従者給与	20.9	19.3	107.0				10.9	10.5	97.3
従事者給与等	25.0	25.9	119.7				36.0	35.1	97.8
設備費	13.4	12.5	108.1				11.6	11.5	99.1
その他(医業外損益含む)	7.7	7.7	115.5				6.7	9.1	137.7
経常利益	9.8	10.5	123.9				8.3	7.5	91.2
(損益分岐点比率(%))	87.3	86.2					88.6	89.8	
(1人当り医業収益(千円))	14,643	16,942					12,410	12,447	
(1人当り限界利益(千円))	11,256	12,865					9,111	9,184	
(1床当り医業収益(千円))	37,930	43,885					39,087	39,205	

	個人			個人			個人		
	眼科			耳鼻咽喉科			血液透析科		
医療機関数	17	17		0	0		7	7	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益									
保険診療									
介護保険									
自由診療									
材料費									
委託費									
限界利益(医業収益－材料費・委託費)									
役員報酬・専従者給与									
従事者給与等									
設備費									
その他(医業外損益含む)									
経常利益									
(1人当り医業収益(千円))									
(1人当り限界利益(千円))									
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人			法人+個人			法人+個人		
	眼科			耳鼻咽喉科			血液透析科		
医療機関数	96	96		13	13		73	73	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	113.7				100.0	100.0	100.2
保険診療	90.8	86.3	108.1				93.4	93.3	100.1
介護保険	2.5	2.5	113.5				3.6	3.6	101.5
自由診療	6.7	11.3	189.6				3.0	3.0	100.6
材料費	20.8	21.8	119.4				22.6	22.1	98.0
委託費	2.4	2.1	102.9				4.3	4.4	102.3
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	76.8	76.0	112.6				73.1	73.5	100.7
(1人当り医業収益(千円))	14,399	16,376					12,405	12,428	
(1人当り限界利益(千円))	11,062	12,450					9,070	9,136	
(1床当り医業収益(千円))	35,865	40,790					37,738	37,808	

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院内処方 全診療科			法人 院内処方 内科			法人 院内処方 外科		
医療機関数	1143	1143		631	631		54	54	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	98.9	100.0	100.0	99.0	100.0	100.0	99.6
保険診療	83.8	83.5	98.5	85.4	84.8	98.3	69.6	68.8	98.5
介護保険	3.7	3.9	104.6	4.8	5.1	105.9	5.9	5.8	97.5
自由診療	12.4	12.5	99.6	9.8	10.1	101.8	24.5	25.4	103.3
材料費	28.6	28.3	97.8	31.1	30.4	96.8	25.8	25.6	99.1
委託費	2.9	2.9	99.6	3.1	3.2	101.1	3.9	4.2	108.0
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	68.5	68.8	99.4	65.8	66.4	99.9	70.3	70.1	99.4
役員報酬・専従者給与	20.5	20.6	99.4	20.8	20.9	99.7	17.6	16.5	93.6
従事者給与等	25.3	25.7	100.5	23.2	23.7	100.8	24.6	25.1	101.5
設備費	9.4	9.6	100.5	9.1	9.4	102.1	11.3	10.9	96.4
その他(医業外損益含む)	9.1	9.6	104.8	8.8	9.6	108.5	11.7	12.7	107.3
経常利益	4.1	3.3	78.0	3.9	2.8	71.0	5.0	4.9	97.5
(損益分岐点比率(%))	93.9	95.3		94.1	95.8		92.9	93.0	
(1人当り医業収益(千円))	11,807	11,678		12,146	12,025		11,012	10,968	
(1人当り限界利益(千円))	8,080	8,032		7,994	7,986		7,740	7,693	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院内処方 全診療科			個人 院内処方 内科			個人 院内処方 外科		
医療機関数	934	934		539	539		38	38	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	99.5	100.0	100.0	99.1	100.0	100.0	93.9
保険診療	88.9	88.7	99.4	91.4	91.3	99.0	87.5	87.5	94.0
介護保険	0.2	0.4	147.2	0.2	0.2	106.9	0.3	0.3	104.7
自由診療	10.9	10.9	99.5	8.5	8.6	100.2	12.2	12.1	93.2
材料費	32.1	31.5	97.6	35.5	34.7	96.8	31.9	32.0	94.4
委託費	2.6	2.7	101.9	2.9	3.0	101.7	3.1	3.0	92.3
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	65.2	65.8	100.3	61.6	62.3	100.3	65.0	64.9	93.8
役員報酬・専従者給与	5.5	5.5	99.5	5.7	5.7	99.1	4.7	4.8	96.2
従事者給与等	18.2	18.6	101.8	16.6	17.1	101.9	22.9	23.3	95.2
設備費	8.5	8.6	99.9	7.8	7.9	101.4	9.2	9.3	95.1
その他(医業外損益含む)	9.7	9.6	98.6	9.3	9.2	97.8	12.2	11.5	88.2
経常利益	23.3	23.5	100.2	22.2	22.4	99.9	16.0	16.1	94.4
(1人当り医業収益(千円))	13,262	13,195		14,291	14,162		12,059	11,324	
(1人当り限界利益(千円))	8,652	8,678		8,796	8,823		7,839	7,353	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院内 全診療科			法人+個人 院内 内科			法人+個人 院内 外科		
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療機関数	2077	2077		1170	1170		92	92	
医業収益	100.0	100.0	99.1	100.0	100.0	99.0	100.0	100.0	98.0
保険診療	85.4	85.2	98.8	87.5	87.0	98.5	74.6	73.9	97.0
介護保険	2.6	2.8	105.9	3.2	3.4	105.9	4.3	4.3	97.6
自由診療	12.0	12.0	99.6	9.4	9.6	101.3	21.0	21.8	101.6
材料費	29.7	29.3	97.7	32.6	31.9	96.8	27.5	27.4	97.6
委託費	2.8	2.9	100.3	3.1	3.1	101.3	3.7	3.9	104.3
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	67.4	67.8	99.7	64.3	65.0	100.0	68.8	68.7	97.9
(1人当り医業収益(千円))	12,236	12,125		12,806	12,683		11,289	11,062	
(1人当り限界利益(千円))	8,249	8,222		8,241	8,244		7,766	7,603	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院内処方 整形外科			法人 院内処方 産婦人科			法人 院内処方 小児科		
医療機関数	144	144		28	28		80	80	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	98.4				100.0	100.0	98.2
保険診療	86.0	85.8	98.1				67.7	67.5	97.9
介護保険	1.6	1.8	111.2				0.0	0.0	133.7
自由診療	12.3	12.4	99.1				32.2	32.5	98.8
材料費	28.0	28.2	99.2				30.8	30.3	96.8
委託費	1.6	1.6	95.7				1.3	1.3	98.7
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	70.4	70.2	98.1				67.9	68.3	98.9
役員報酬・専従者給与	19.6	19.9	100.1				26.5	27.3	101.3
従事者給与等	29.0	29.6	100.4				19.8	20.5	101.8
設備費	9.2	9.3	100.2				7.2	7.3	100.0
その他(医業外損益含む)	8.3	8.9	105.4				10.3	10.1	96.9
経常利益	4.4	2.4	54.7				4.2	3.1	72.5
(損益分岐点比率(%))	93.9	96.6					93.8	95.5	
(1人当り医業収益(千円))	10,635	10,464					12,873	12,642	
(1人当り限界利益(千円))	7,493	7,351					8,735	8,639	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院内処方 整形外科			個人 院内処方 産婦人科			個人 院内処方 小児科		
医療機関数	86	86		27	27		63	63	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	98.2				100.0	100.0	99.1
保険診療	86.5	86.5	98.2				70.0	69.5	98.3
介護保険	0.8	0.9	108.4				0.0	0.0	0.0
自由診療	12.7	12.6	97.5				30.0	30.5	101.0
材料費	27.6	27.6	97.9				30.3	30.5	99.7
委託費	2.4	2.4	98.5				1.5	1.6	106.1
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	70.0	70.1	98.3				68.2	67.9	98.6
役員報酬・専従者給与	5.5	5.4	95.8				5.7	6.3	108.8
従事者給与等	22.7	23.7	102.8				18.9	19.1	100.2
設備費	10.7	10.5	96.4				6.9	6.9	98.2
その他(医業外損益含む)	10.0	10.0	98.4				9.6	9.6	99.4
経常利益	21.2	20.5	95.0				27.1	26.0	95.1
(1人当り医業収益(千円))	11,515	11,308					12,003	11,895	
(1人当り限界利益(千円))	8,062	7,925					8,191	8,076	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院内 整形外科			法人+個人 院内 産婦人科			法人+個人 院内 小児科		
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療機関数	230	230		55	55		143	143	
医業収益	100.0	100.0	98.3	100.0	100.0	95.8	100.0	100.0	98.5
保険診療	86.2	86.0	98.1	40.0	41.9	100.5	68.5	68.2	98.0
介護保険	1.4	1.6	110.8	0.2	0.1	52.3	0.0	0.0	133.7
自由診療	12.4	12.5	98.7	59.8	58.0	92.8	31.5	31.8	99.5
材料費	27.9	28.0	98.9	20.4	21.5	100.8	30.6	30.4	97.8
委託費	1.8	1.8	96.7	8.1	8.2	97.2	1.4	1.4	101.5
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	70.3	70.2	98.2	71.5	70.3	94.2	68.0	68.2	98.8
(1人当り医業収益(千円))	10,851	10,672		13,244	12,686		12,558	12,371	
(1人当り限界利益(千円))	7,633	7,492		9,472	8,920		8,538	8,435	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院内処方 精神科			法人 院内処方 皮膚科			法人 院内処方 泌尿器科		
医療機関数	24	24		52	52		6	6	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益				100.0	100.0	98.3			
保険診療				92.0	92.1	98.4			
介護保険				1.1	0.9	82.0			
自由診療				7.0	7.0	99.6			
材料費				26.7	27.0	99.5			
委託費				1.4	1.5	100.9			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)				71.9	71.6	97.8			
役員報酬・専従者給与				30.1	30.1	98.3			
従事者給与等				19.6	20.1	101.1			
設備費				9.5	9.8	101.5			
その他(医業外損益含む)				10.2	10.8	104.0			
経常利益				2.6	0.8	29.0			
(損益分岐点比率(%))				96.4	98.9				
(1人当り医業収益(千円))				11,693	11,494				
(1人当り限界利益(千円))				8,409	8,224				
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院内処方 精神科			個人 院内処方 皮膚科			個人 院内処方 泌尿器科		
医療機関数	20	20		42	42		15	15	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益				100.0	100.0	102.3			
保険診療				93.3	93.0	102.0			
介護保険				0.0	0.0	0.0			
自由診療				6.7	7.0	106.4			
材料費				31.0	29.3	96.8			
委託費				1.1	1.1	107.7			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)				68.0	69.6	104.7			
役員報酬・専従者給与				7.6	7.6	101.5			
従事者給与等				17.0	16.8	101.1			
設備費				8.3	8.2	101.2			
その他(医業外損益含む)				9.9	10.1	104.5			
経常利益				25.2	26.9	109.4			
(1人当り医業収益(千円))				13,816	14,134				
(1人当り限界利益(千円))				9,390	9,831				
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院内処方 精神科			法人+個人 院内処方 皮膚科			法人+個人 院内 泌尿器科		
	医療機関数	44	44		94	94		21	21
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	96.3	100.0	100.0	99.6			
保険診療	85.0	83.4	94.5	92.4	92.4	99.6			
介護保険	10.5	12.3	113.1	0.7	0.6	82.0			
自由診療	4.5	4.3	91.7	6.9	7.0	101.9			
材料費	18.2	18.0	95.5	28.1	27.8	98.5			
委託費	3.3	2.8	82.4	1.3	1.3	102.7			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	78.5	79.2	97.1	70.6	70.9	100.0			
(1人当り医業収益(千円))	8,516	8,203		12,330	12,286				
(1人当り限界利益(千円))	6,688	6,494		8,704	8,706				
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院内処方 眼科			法人 院内処方 耳鼻咽喉科			法人 院内処方 血液透析科		
医療機関数	49	49		50	50		25	25	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	103.7	100.0	100.0	100.0			
保険診療	97.3	96.2	102.6	88.5	88.3	99.9			
介護保険	0.0	0.0	0.0	7.5	7.5	100.4			
自由診療	2.7	3.8	142.8	4.1	4.2	102.4			
材料費	24.7	25.1	105.3	22.5	22.6	100.5			
委託費	1.3	1.3	97.5	2.9	2.9	100.1			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	73.9	73.6	103.2	74.6	74.5	99.8			
役員報酬・専従者給与	24.9	24.7	102.8	20.5	19.6	95.7			
従事者給与等	19.6	19.0	100.5	28.8	29.1	101.0			
設備費	12.1	11.3	97.2	11.0	10.8	98.1			
その他(医業外損益含む)	10.5	10.2	100.9	11.1	11.4	102.8			
経常利益	6.9	8.4	126.6	3.2	3.6	110.3			
(損益分岐点比率(%))	90.7	88.6		95.7	95.2				
(1人当り医業収益(千円))	14,343	14,873		9,967	9,967				
(1人当り限界利益(千円))	10,611	10,950		7,439	7,424				
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院内処方 眼科			個人 院内処方 耳鼻咽喉科			個人 院内処方 血液透析科		
医療機関数	72	72		27	27		5	5	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	105.0						
保険診療	97.0	95.8	103.7						
介護保険	0.1	0.1	113.5						
自由診療	2.9	4.1	148.8						
材料費	21.3	21.3	104.8						
委託費	2.9	2.9	107.1						
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	75.8	75.8	105.0						
役員報酬・専従者給与	3.0	2.8	97.9						
従事者給与等	18.3	18.3	105.5						
設備費	11.2	10.5	98.0						
その他(医業外損益含む)	10.1	9.5	98.4						
経常利益	33.2	34.7	109.8						
(1人当り医業収益(千円))	12,864	13,507							
(1人当り限界利益(千円))	9,752	10,240							
(1床当り医業収益(千円))									

〔法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出〕	法人+個人 院内 眼科			法人+個人 院内 耳鼻咽喉科			法人+個人 院内 血液透析科		
	医療機関数	121	121		77	77		30	30
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	104.3	100.0	100.0	100.3	100.0	100.0	101.6
保険診療	97.1	96.0	103.1	91.0	90.9	100.2	96.7	96.6	101.5
介護保険	0.0	0.1	113.5	5.4	5.4	100.4	0.4	0.4	94.5
自由診療	2.8	3.9	145.8	3.5	3.6	102.9	2.9	3.0	104.9
材料費	23.0	23.2	105.1	22.9	22.7	99.7	27.9	27.0	98.5
委託費	2.1	2.1	104.0	2.4	2.4	99.9	2.5	2.6	106.2
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	74.9	74.7	104.1	74.7	74.9	100.5	69.6	70.3	102.7
(1人当り医業収益(千円))	13,572	14,162		10,101	10,135		14,962	15,199	
(1人当り限界利益(千円))	10,163	10,580		7,550	7,587		10,409	10,687	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院外処方 全診療科			法人 院外処方 内科			法人 院外処方 外科		
医療機関数	3274	3274		1600	1600		153	153	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	102.2	100.0	100.0	101.5	100.0	100.0	101.7
保険診療	80.4	80.4	102.2	78.9	78.9	101.4	80.1	79.2	100.5
介護保険	4.9	4.9	102.5	6.8	6.8	101.0	4.5	5.0	113.9
自由診療	14.7	14.7	102.2	14.2	14.3	102.1	15.4	15.8	104.4
材料費	11.1	10.9	100.6	9.9	9.5	98.3	8.7	8.4	98.7
委託費	3.8	3.8	103.3	4.7	4.7	101.8	3.5	3.6	103.5
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	85.1	85.2	102.4	85.4	85.7	101.8	87.8	88.0	101.9
役員報酬・専従者給与	25.3	25.2	101.5	25.9	25.8	101.1	25.5	25.9	103.5
従事者給与等	29.4	29.9	103.9	29.1	29.4	102.6	29.1	29.4	102.8
設備費	12.2	12.2	101.5	12.7	12.5	100.5	14.5	14.1	98.8
その他(医業外損益含む)	11.9	12.0	103.4	11.8	12.0	103.0	13.0	13.0	102.0
経常利益	6.2	6.0	99.0	6.0	6.0	101.7	5.7	5.5	99.0
(損益分岐点比率(%))	92.7	93.0		93.1	93.0		93.6	93.7	
(1人当り医業収益(千円))	10,164	10,387		10,084	10,235		9,772	9,938	
(1人当り限界利益(千円))	8,647	8,854		8,621	8,776		8,583	8,746	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院外処方 全診療科			個人 院外処方 内科			個人 院外処方 外科		
医療機関数	2265	2265		1032	1032		91	91	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	106.5	100.0	100.0	107.1	100.0	100.0	107.3
保険診療	87.3	87.0	106.0	88.6	88.5	107.0	88.3	87.7	106.6
介護保険	0.4	0.3	101.7	0.5	0.5	106.5	0.3	0.4	119.2
自由診療	12.3	12.7	110.1	11.0	11.1	107.9	11.3	11.9	112.8
材料費	11.3	11.0	104.2	10.6	10.3	104.3	10.1	9.2	98.3
委託費	3.4	3.4	107.8	4.5	4.5	108.1	3.4	3.5	109.8
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	85.4	85.6	106.7	84.9	85.2	107.4	86.5	87.3	108.2
役員報酬・専従者給与	5.3	5.2	106.2	5.5	5.5	106.3	6.5	6.4	106.2
従事者給与等	21.2	21.2	106.6	20.2	20.2	106.8	24.6	24.1	105.1
設備費	12.6	12.3	104.1	12.8	12.5	104.0	18.3	17.8	104.4
その他(医業外損益含む)	11.6	11.2	103.1	11.5	11.1	102.9	13.3	12.7	101.8
経常利益	34.7	35.5	109.1	34.8	36.0	110.6	23.9	26.3	118.4
(1人当り医業収益(千円))	11,563	12,315		11,916	12,763		10,127	10,866	
(1人当り限界利益(千円))	9,875	10,537		10,120	10,869		8,766	9,485	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院外 全診療科			法人+個人 院外 内科			法人+個人 院外 外科		
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療機関数	5539	5539		2632	2632		244	244	
医業収益	100.0	100.0	103.4	100.0	100.0	103.0	100.0	100.0	103.1
保険診療	82.4	82.3	103.3	81.4	81.5	103.0	82.1	81.3	102.1
介護保険	3.6	3.6	102.5	5.2	5.1	101.1	3.5	3.8	114.0
自由診療	14.0	14.1	104.1	13.4	13.4	103.3	14.4	14.8	106.0
材料費	11.1	11.0	101.6	10.0	9.7	99.9	9.0	8.6	98.6
委託費	3.7	3.7	104.4	4.7	4.7	103.4	3.5	3.5	105.0
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	85.2	85.3	103.6	85.3	85.6	103.2	87.5	87.8	103.4
(1人当り医業収益(千円))	10,516	10,873		10,503	10,813		9,856	10,159	
(1人当り限界利益(千円))	8,956	9,278		8,963	9,254		8,626	8,922	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院外処方 整形外科			法人 院外処方 産婦人科			法人 院外処方 小児科		
医療機関数	379	379		48	48		257	257	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	102.8	100.0	100.0	99.8	100.0	100.0	101.7
保険診療	80.8	80.9	102.9	44.8	44.8	99.8	62.2	62.2	101.7
介護保険	5.2	5.2	103.4	0.0	0.0	40.4	1.8	1.9	109.7
自由診療	14.0	13.9	102.2	55.2	55.2	99.8	36.0	35.9	101.3
材料費	12.5	12.3	100.9	16.0	15.5	96.4	21.0	21.2	102.6
委託費	2.3	2.5	114.2	7.1	7.3	103.2	2.1	2.1	100.4
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	85.2	85.2	102.8	76.9	77.2	100.2	76.9	76.8	101.5
役員報酬・専従者給与	22.6	22.9	104.2	26.3	27.1	103.0	29.1	28.6	99.9
従事者給与等	33.7	34.0	103.5	18.2	18.8	103.0	22.3	24.8	113.5
設備費	12.1	12.2	104.0	11.8	12.2	102.6	9.0	9.1	102.9
その他(医業外損益含む)	11.6	11.6	102.5	11.4	12.9	112.2	11.1	10.6	96.9
経常利益	5.2	4.5	88.6	9.2	6.3	68.6	5.4	3.6	67.7
(損益分岐点比率(%))	93.9	94.7		88.0	91.8		93.0	95.3	
(1人当り医業収益(千円))	8,834	9,081		16,273	16,240		11,426	11,621	
(1人当り限界利益(千円))	7,528	7,739		12,519	12,544		8,788	8,920	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院外処方 整形外科			個人 院外処方 産婦人科			個人 院外処方 小児科		
医療機関数	175	175		57	57		174	174	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	107.6	100.0	100.0	112.5	100.0	100.0	106.0
保険診療	85.1	85.2	107.7	57.5	53.8	105.3	61.8	61.4	105.2
介護保険	1.3	1.1	96.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	516.6
自由診療	13.6	13.7	108.2	42.5	46.2	122.2	38.2	38.6	107.3
材料費	13.9	13.3	102.8	13.7	13.7	113.0	21.6	21.4	105.0
委託費	2.3	2.4	114.0	6.1	5.8	106.2	1.5	1.4	102.6
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	83.8	84.3	108.2	80.2	80.5	112.9	77.0	77.2	106.3
役員報酬・専従者給与	4.8	4.9	109.3	3.7	3.6	109.4	5.8	5.7	103.6
従事者給与等	26.7	27.0	108.7	23.2	22.1	107.0	17.7	18.1	108.1
設備費	12.5	12.4	107.1	12.0	11.4	106.7	8.9	8.8	105.0
その他(医業外損益含む)	11.5	11.0	103.2	12.8	12.5	109.8	10.3	10.0	103.4
経常利益	28.4	29.0	109.9	28.4	30.9	122.2	34.3	34.7	107.1
(1人当り医業収益(千円))	9,417	10,132		12,516	14,081		12,348	13,089	
(1人当り限界利益(千円))	7,894	8,541		10,038	11,333		9,510	10,109	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院外処方 整形外科			法人+個人 院外 産婦人科			法人+個人 院外 小児科		
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療機関数	554	554		105	105		431	431	
医業収益	100.0	100.0	103.9	100.0	100.0	104.7	100.0	100.0	103.0
保険診療	81.8	81.9	104.0	49.7	48.6	102.3	62.1	61.9	102.8
介護保険	4.3	4.2	102.9	0.0	0.0	40.4	1.2	1.3	109.8
自由診療	13.9	13.9	103.5	50.3	51.4	107.1	36.7	36.7	103.3
材料費	12.8	12.5	101.4	15.1	14.7	102.2	21.2	21.2	103.4
委託費	2.3	2.5	114.2	6.7	6.7	104.3	1.9	1.8	100.9
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	84.9	85.0	104.0	78.2	78.6	105.2	76.9	76.9	103.0
(1人当り医業収益(千円))	8,959	9,306		14,584	15,269		11,698	12,054	
(1人当り限界利益(千円))	7,606	7,910		11,403	11,999		9,001	9,271	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院外処方 精神科			法人 院外処方 皮膚科			法人 院外処方 泌尿器科		
医療機関数	151	151		190	190		30	30	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	103.4	100.0	100.0	107.3	100.0	100.0	106.0
保険診療	86.3	86.3	103.4	81.5	80.1	105.5	86.6	87.7	107.3
介護保険	4.8	5.1	111.0	0.5	0.6	116.7	5.9	4.8	86.8
自由診療	8.9	8.6	99.3	18.0	19.3	115.0	7.5	7.5	106.0
材料費	5.4	5.4	103.7	7.0	7.1	109.4	16.5	16.8	107.8
委託費	3.1	3.2	104.3	3.1	3.1	109.4	3.4	3.4	106.2
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	91.4	91.4	103.3	89.9	89.7	107.0	80.1	79.9	105.7
役員報酬・専従者給与	26.5	26.4	103.0	30.0	28.9	103.5	25.7	25.0	103.2
従事者給与等	33.8	34.6	105.9	27.1	26.8	106.0	23.3	23.2	105.7
設備費	12.8	12.3	99.3	11.3	11.5	109.0	10.2	10.5	108.1
その他(医業外損益含む)	12.5	12.7	105.0	14.2	14.4	108.3	11.4	11.8	109.4
経常利益	5.9	5.4	95.2	7.2	8.0	119.8	9.5	9.4	104.9
(損益分岐点比率(%))	93.6	94.1		92.0	91.0		88.1	88.3	
(1人当り医業収益(千円))	8,063	8,337		11,301	12,126		11,886	12,599	
(1人当り限界利益(千円))	7,377	7,620		10,168	10,880		9,519	10,061	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院外処方 精神科			個人 院外処方 皮膚科			個人 院外処方 泌尿器科		
医療機関数	160	160		141	141		70	70	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	104.7	100.0	100.0	105.4	100.0	100.0	108.5
保険診療	93.8	93.4	104.2	91.1	90.2	104.4	93.4	94.2	109.4
介護保険	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3	74.1	0.0	0.1	110.4
自由診療	6.2	6.6	112.3	8.5	9.5	117.2	6.6	5.8	95.7
材料費	4.8	4.7	100.9	6.0	6.2	108.5	13.2	12.7	104.3
委託費	2.0	1.8	93.7	2.0	2.1	109.9	3.6	3.7	110.5
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	93.1	93.5	105.1	92.0	91.8	105.1	83.2	83.7	109.1
役員報酬・専従者給与	4.4	4.4	105.5	5.8	6.1	110.9	7.3	7.1	106.5
従事者給与等	21.1	21.9	108.5	20.0	20.1	106.1	16.3	16.2	107.5
設備費	13.9	13.3	100.1	11.3	11.3	104.9	12.9	13.2	110.7
その他(医業外損益含む)	13.8	13.2	100.5	12.5	12.1	102.3	12.8	12.5	106.6
経常利益	39.9	40.6	106.6	42.3	42.0	104.7	33.9	34.6	110.7
(1人当り医業収益(千円))	9,798	10,258		11,265	11,873		11,166	12,115	
(1人当り限界利益(千円))	9,127	9,592		10,365	10,893		9,290	10,135	
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院外処方 精神科			法人+個人 院外処方 皮膚科			法人+個人 院外 泌尿器科		
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医療機関数	311	311		331	331		100	100	
医業収益	100.0	100.0	103.8	100.0	100.0	106.7	100.0	100.0	107.4
保険診療	88.8	88.7	103.7	84.3	83.1	105.2	90.3	91.3	108.5
介護保険	3.2	3.4	111.0	0.5	0.5	106.9	2.7	2.2	87.0
自由診療	8.0	7.9	102.6	15.2	16.5	115.4	7.0	6.5	100.7
材料費	5.2	5.2	102.9	6.7	6.9	109.2	14.7	14.5	106.1
委託費	2.8	2.7	101.8	2.8	2.8	109.5	3.5	3.5	108.6
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	92.0	92.1	103.9	90.5	90.3	106.4	81.8	82.0	107.6
(1人当り医業収益(千円))	8,557	8,884		11,290	12,052		11,480	12,326	
(1人当り限界利益(千円))	7,875	8,182		10,226	10,884		9,390	10,103	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

## TKC医業経営指標より

2017年度、2018年度＝医業収益を100とした比率  
 前年比＝(2018年度の額／2017年度の額)×100  
 医療機関数が30以上の区分を表示

	無床診療所			無床診療所			無床診療所		
	法人 院外処方 眼科			法人 院外処方 耳鼻咽喉科			法人 院外処方 血液透析科		
医療機関数	186	186		222	222		58	58	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	104.9	100.0	100.0	102.5	100.0	100.0	101.1
保険診療	97.3	96.9	104.5	97.1	97.0	102.4	89.1	89.1	101.1
介護保険	0.0	0.0	85.9	0.7	0.8	111.4	5.4	5.5	101.5
自由診療	2.7	3.0	119.6	2.2	2.2	102.5	5.4	5.4	101.1
材料費	11.3	11.5	106.0	4.7	4.7	102.6	17.1	17.1	101.1
委託費	1.8	1.7	101.0	2.5	2.6	103.0	5.2	5.3	102.8
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	86.9	86.9	104.8	92.8	92.7	102.5	77.7	77.6	101.0
役員報酬・専従者給与	25.8	25.1	101.9	34.3	32.8	98.2	11.4	11.1	98.6
従事者給与等	25.7	25.6	104.7	26.6	27.2	105.1	39.7	40.5	103.1
設備費	13.2	12.8	101.7	12.4	12.2	100.8	11.1	11.0	100.6
その他(医業外損益含む)	11.6	12.1	109.5	14.0	14.1	103.4	9.7	9.8	102.6
経常利益	10.6	11.3	111.0	5.6	6.4	118.1	5.8	5.1	89.4
(損益分岐点比率(%))	87.7	87.0		94.0	93.1		92.6	93.4	
(1人当り医業収益(千円))	12,345	12,950		9,808	10,053		10,971	11,092	
(1人当り限界利益(千円))	10,732	11,247		9,096	9,324		8,522	8,608	
(1床当り医業収益(千円))									

	個人 院外処方 眼科			個人 院外処方 耳鼻咽喉科			個人 院外処方 血液透析科		
医療機関数	175	175		177	177		13	13	
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	103.3	100.0	100.0	105.1			
保険診療	96.5	96.1	102.8	97.3	97.3	105.1			
介護保険	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.7			
自由診療	3.5	3.9	117.3	2.7	2.7	105.1			
材料費	11.1	11.1	103.7	4.3	4.2	102.0			
委託費	2.2	2.4	108.4	2.4	2.4	106.7			
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	86.7	86.5	103.1	93.3	93.4	105.2			
役員報酬・専従者給与	3.9	3.9	103.5	6.3	6.2	103.4			
従事者給与等	20.3	20.6	104.5	23.2	22.9	103.8			
設備費	13.5	13.2	101.0	12.7	12.2	101.4			
その他(医業外損益含む)	10.2	10.0	101.3	12.4	12.2	103.1			
経常利益	38.8	38.9	103.6	38.8	40.0	108.3			
(1人当り医業収益(千円))	14,383	14,857		10,355	10,883				
(1人当り限界利益(千円))	12,472	12,859		9,665	10,168				
(1床当り医業収益(千円))									

(法人と個人に分類集計されたデータの総合計より算出)	法人+個人 院外 眼科			法人+個人 院外 耳鼻咽喉科			法人+個人 院外 血液透析科		
	医療機関数	361	361		399	399		71	71
	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比	2017年度	2018年度	前年比
医業収益	100.0	100.0	104.3	100.0	100.0	103.4	100.0	100.0	101.6
保険診療	97.0	96.6	103.8	97.2	97.1	103.4	90.4	90.4	101.6
介護保険	0.0	0.0	85.9	0.5	0.5	111.1	4.8	4.8	101.5
自由診療	3.0	3.4	118.5	2.4	2.4	103.6	4.9	4.9	101.9
材料費	11.2	11.3	105.1	4.6	4.5	102.4	17.5	17.5	101.6
委託費	2.0	2.0	104.4	2.5	2.5	104.3	4.9	5.0	102.7
限界利益(医業収益－材料費・委託費)	86.8	86.7	104.1	93.0	93.0	103.5	77.6	77.5	101.5
(1人当り医業収益(千円))	13,094	13,651		9,999	10,343		11,521	11,704	
(1人当り限界利益(千円))	11,372	11,839		9,296	9,619		8,937	9,072	
(1床当り医業収益(千円))									

\*分類集計したデータが2件以下の場合には非開示のため、医療機関数の合計が全体に一致しない箇所がある。

\*四捨五入処理により合計または差引が合わない箇所がある。

